

# 伊勢市・明和町・玉城町・度会町地域 循環型社会形成推進地域計画

伊 勢 市  
明 和 町  
玉 城 町  
度 会 町

伊勢広域環境組合

平成 30 年 11 月 20 日

令和元年 12 月 3 日変更

令和 2 年 11 月 27 日変更

令和 3 年 12 月 13 日変更

令和 4 年 12 月 7 日変更



# 目次

1 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項.....	1
(1)対象地域.....	1
(2)計画の期間.....	1
(3)基本的な方向.....	1
(4)ごみ処理の広域化・施設の集約化の検討状況.....	1
2 循環型社会形成推進のための現状と目標.....	3
(1)一般廃棄物等の処理の現状.....	3
(2)生活排水の処理の現状.....	5
(3)一般廃棄物等の処理の目標.....	7
(4)生活排水の処理の目標.....	9
3 施策の内容.....	11
(1)発生抑制、再使用の推進.....	11
(2)処理体制.....	12
(3)処理施設等の整備.....	17
(4)施設整備に関する計画支援事業.....	18
(5)その他の施策.....	19
4 計画のフォローアップと事後評価.....	20
(1)計画のフォローアップ.....	20
(2)事後評価及び計画の見直し.....	20
様式1 循環型社会推進交付金事業実施計画 総括表1.....	21
様式2 循環型社会形成推進交付金事業実施計画 総括表2.....	26
添付資料1 対象地域図.....	27
添付資料2 排出量等のトレンドグラフ.....	32
添付資料3 生活排水処理の現状と目標.....	37
【参考資料様式1】.....	41
【参考資料様式2】.....	43
【参考資料様式7】.....	44
【参考資料様式8】.....	48



# 1 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

## (1)対象地域

構成市町村名	伊勢市、明和町、玉城町、度会町
面積	425.28km <sup>2</sup>
人口	171,981 人(平成 29 年 10 月 1 日現在) ※三重の統計情報より

(内訳)

市町村名	伊勢市	明和町	玉城町	度会町
面積(km <sup>2</sup> )	208.35	41.04	40.91	134.98
人口(人)	125,934	22,588	15,333	8,126

## (2)計画の期間

本計画は、平成 31 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの 5 年間を計画期間とする「伊勢市・明和町・玉城町・度会町地域循環型社会形成推進地域計画」とする。

なお、目標の達成状況や社会経済状況等の変化を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

## (3)基本的な方向

伊勢市、明和町、玉城町及び度会町(以下、「本地域」という。)は、三重県の中東部に位置し、北は伊勢湾、東は鳥羽市及び志摩市、西は松阪市、多気町、大台町、大紀町、南は南伊勢町に接している。

伊勢神宮等の観光資源を活かし、伊勢市を中心とした経済圏・文化圏が形成されている。

本地域のごみ処理については、一部の資源物や直接埋立物を除き、伊勢市、明和町、玉城町及び度会町で構成する伊勢広域環境組合(以下、「組合」という。)で中間処理を行っており、処理後の資源物や残さは組合からの民間委託によって資源化や最終処分をしている。

近年のごみ排出量は、伊勢市、明和町では減少傾向にあるが、玉城町、度会町は横ばいで推移しており、一層の減量化の推進が必要である。また、再生利用率は、度会町は横ばい、伊勢市、明和町、玉城町では低下傾向にあり、再生利用率を維持・向上するための施策が必要である。

特に、生活系ごみの大部分を占める可燃ごみ中の生ごみ及び資源物の発生抑制及び分別を推進し、事業系ごみについては、引き続き、排出抑制を推進する。

以上により、本地域の循環型社会形成推進地域計画の策定における基本的な情報の収集範囲(対象地域)については、伊勢市、明和町、玉城町、度会町とする。

また、生活排水は、公共下水道、し尿処理施設、合併処理浄化槽で処理されている本地域について、河川・海域など公共用水の水質汚濁を防止するため、生活排水に対する住民意識の向上を図るとともに、合併処理浄化槽の普及の推進に取り組んでいく。

## (4)ごみ処理の広域化・施設の集約化の検討状況

平成 10 年 10 月に三重県が策定した「三重県ごみ処理広域化計画」では、組合を構成する伊勢市、明和町、玉城町度会町と鳥羽志勢広域連合を構成する鳥羽市、志摩市、南伊勢町を合わせて「伊勢志摩ブロック」に位置付けられています。ごみ処理については、既に 1 市 3 町の広域化が図られており、現在の処理体制を維持していく計画です。

なお、平成 31 年 4 月に策定した「伊勢広域環境組合ごみ処理施設整備基本構想」では、経済性・効率性に優れた施設、処理に伴う二酸化炭素等の排出量の低減が図られた環境に優しい施設、災害に強く災害時においても地域に貢献できる施設、地域社会に貢献できる施設などの基本方針を掲げています。

#### (5)プラスチック資源の分別収集及び再商品化に係る実施内容

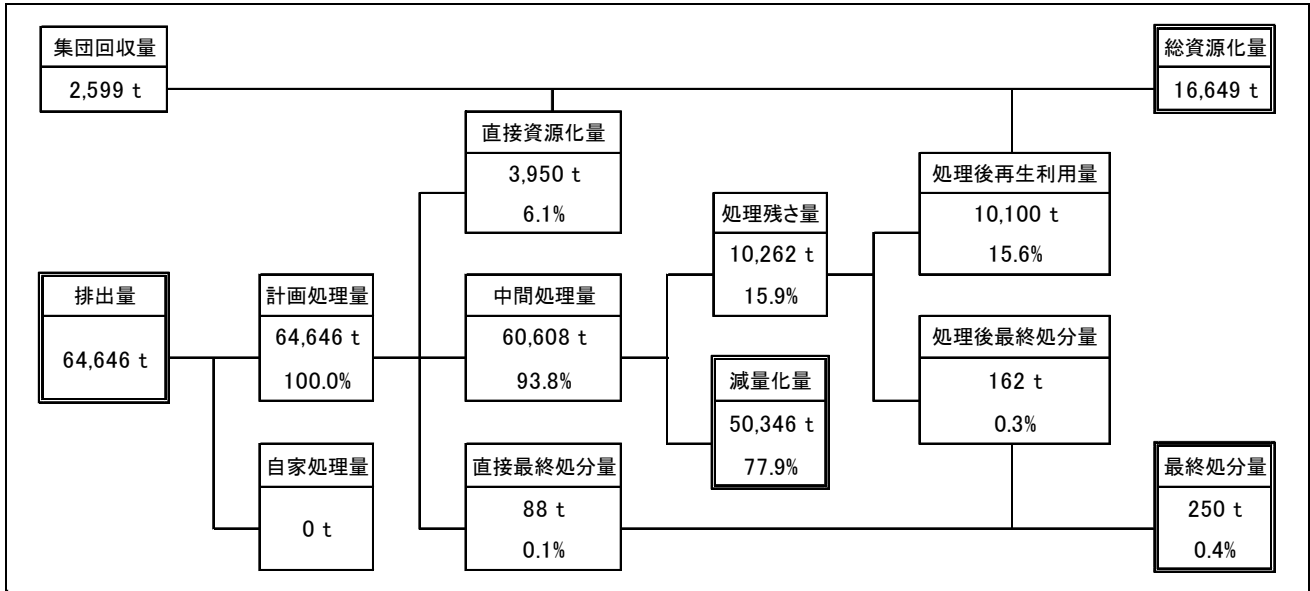
住民がプラスチック使用製品の使用を合理化し、プラスチック使用製品廃棄物の排出を抑制するよう、広報紙、ごみカレンダー等で啓発・情報提供を行う。

従来よりプラスチック容器包装廃棄物を分別収集し、伊勢広域環境組合リサイクルプラザにて分別・圧縮梱包した後、容器包装リサイクル法に基づく指定法人に再商品化を委託していた。令和5年度からプラスチック使用製品廃棄物とプラスチック容器包装廃棄物を一括回収し、分別・圧縮梱包後に指定法人に引き渡す。分別の基準については、プラスチック使用製品廃棄物の分別収集の手引きを踏まえて検討する。

## 2 循環型社会形成推進のための現状と目標

### (1)一般廃棄物等の処理の現状

平成 29 年度の一般廃棄物の排出、処理状況は図 1-1～1-5 のとおりである。



※ 端数処理により割合・合計が合わないことがある。(以下、図 1-2～1-5 についても同様)

図 1-1 一般廃棄物の処理状況フロー(平成 29 年度:全体)

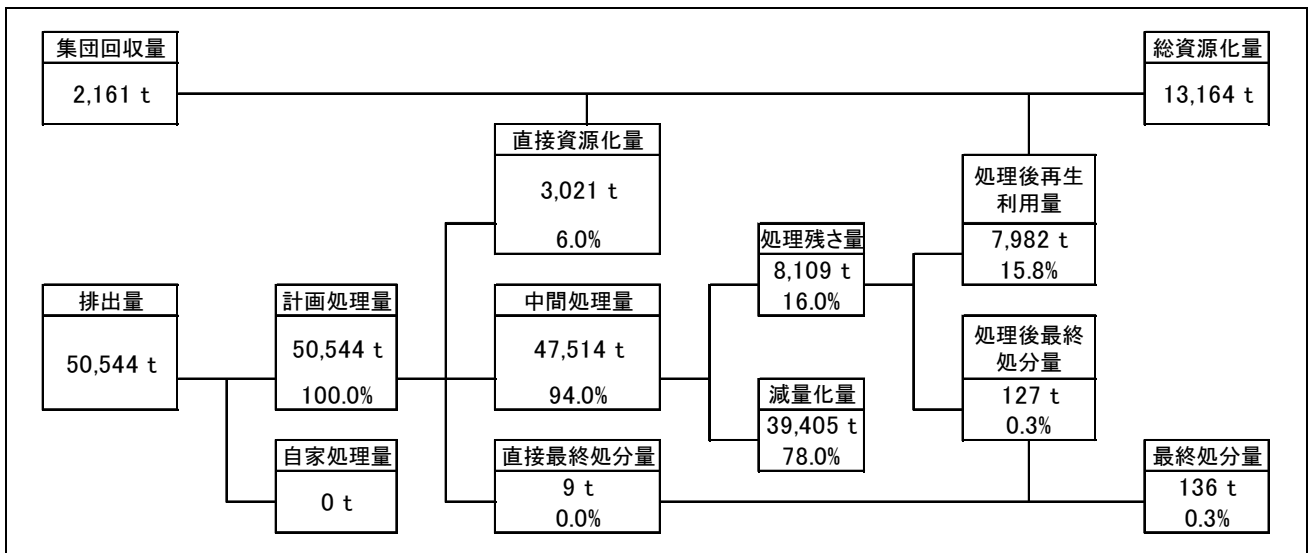


図 1-2 一般廃棄物の処理状況フロー(平成 29 年度:伊勢市)

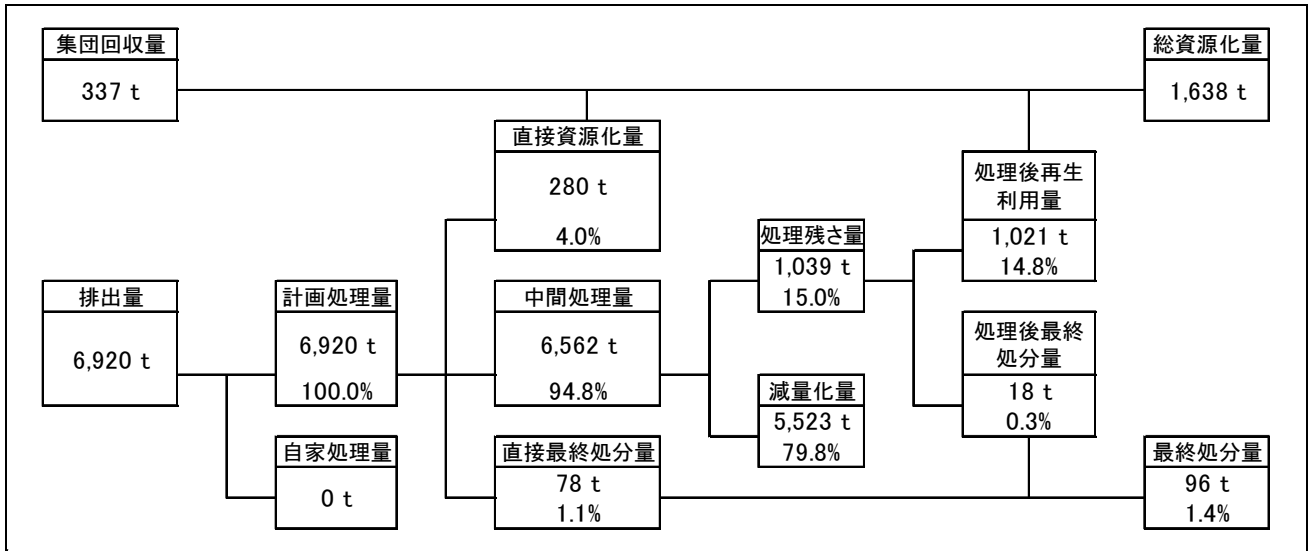


図 1-3 一般廃棄物の処理状況フロー(平成 29 年度:明和町)

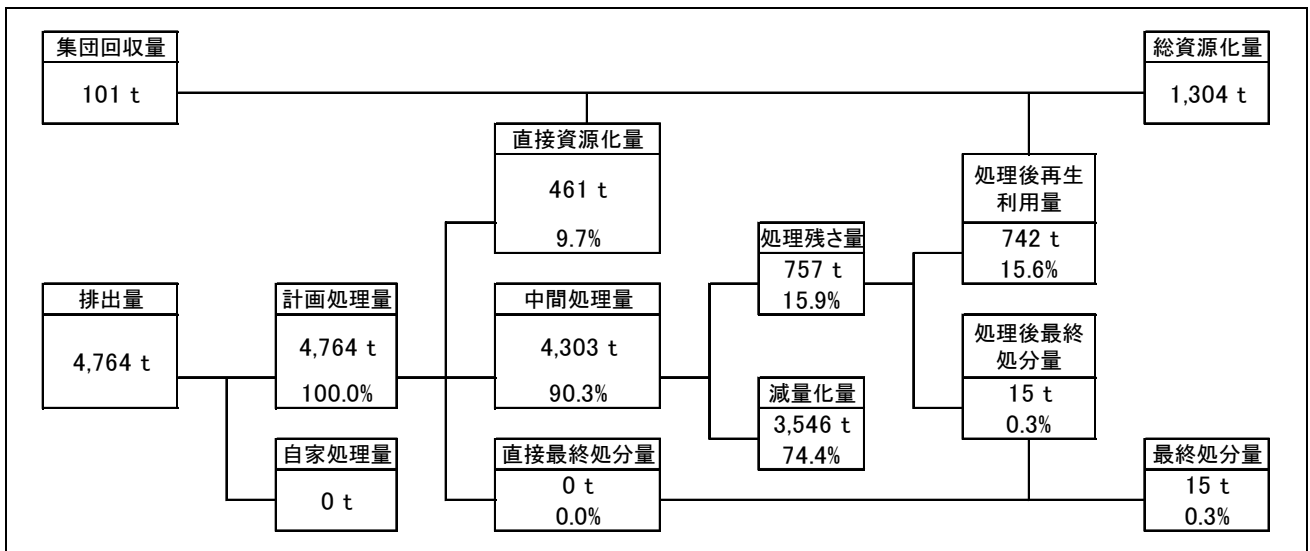


図 1-4 一般廃棄物の処理状況フロー(平成 29 年度:玉城町)

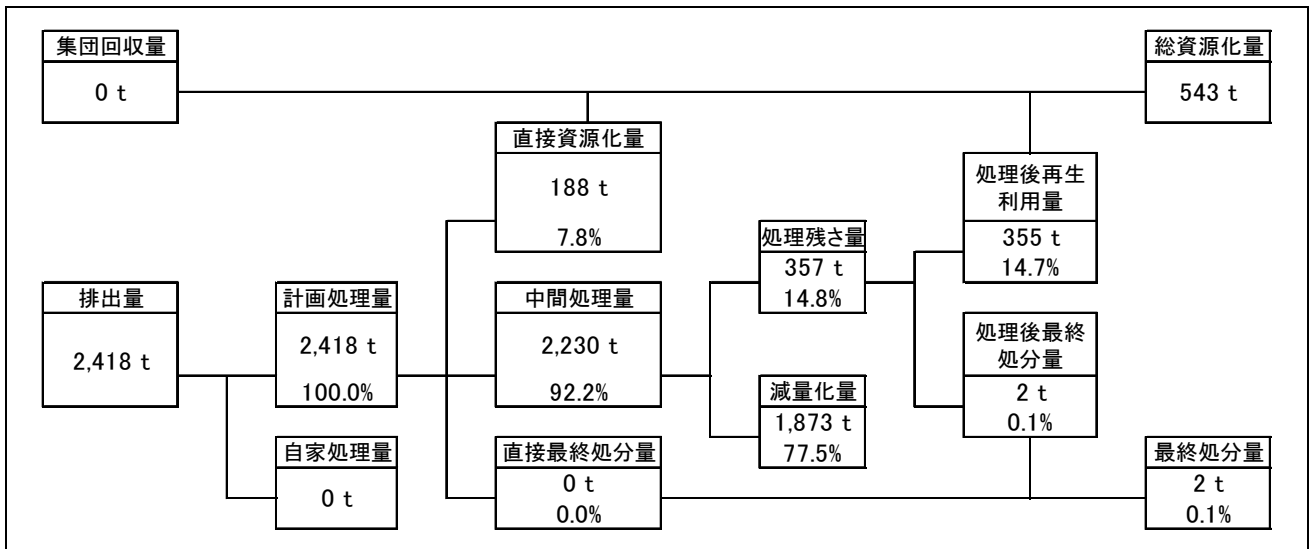
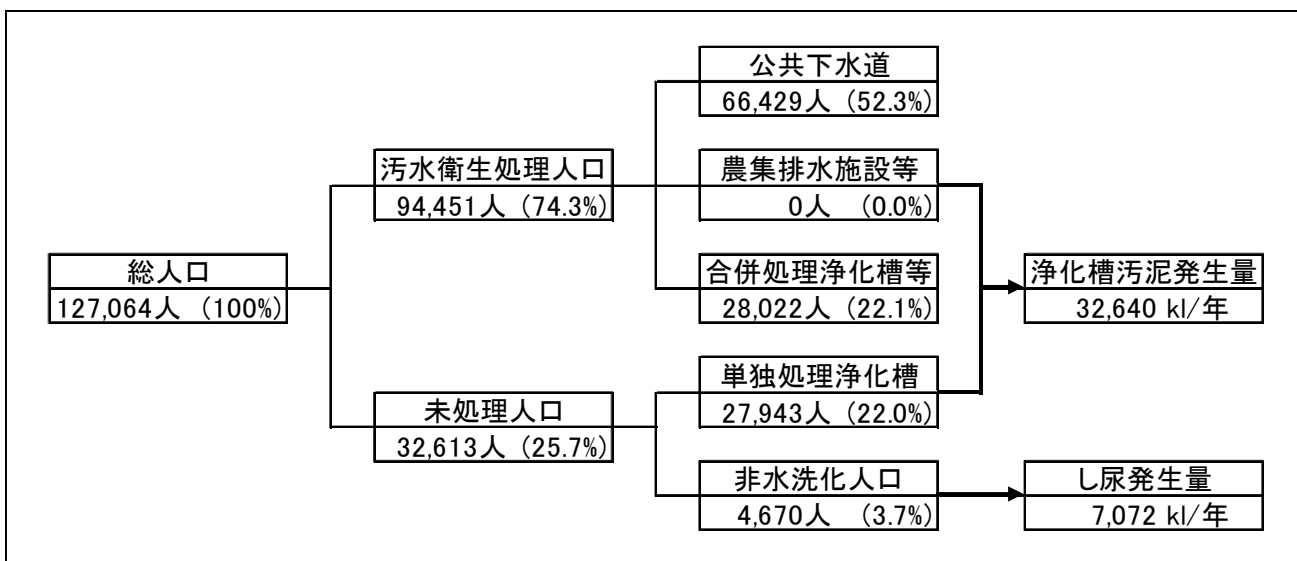


図 1-5 一般廃棄物の処理状況フロー(平成 29 年度:度会町)



(2)生活排水の処理の現状

平成 29 年度の生活排水の処理状況及びし尿・汚泥等の排出量は図 2-1～2-4 のとおりである。



※ 汚水衛生処理人口：汚水処理施設に接続されている人口

※ 端数処理により割合・合計が合わないことがある。

(以下、図 2-2～2-5 についても同様)

図 2-1 生活排水の処理状況フロー(平成 29 年度:伊勢市)

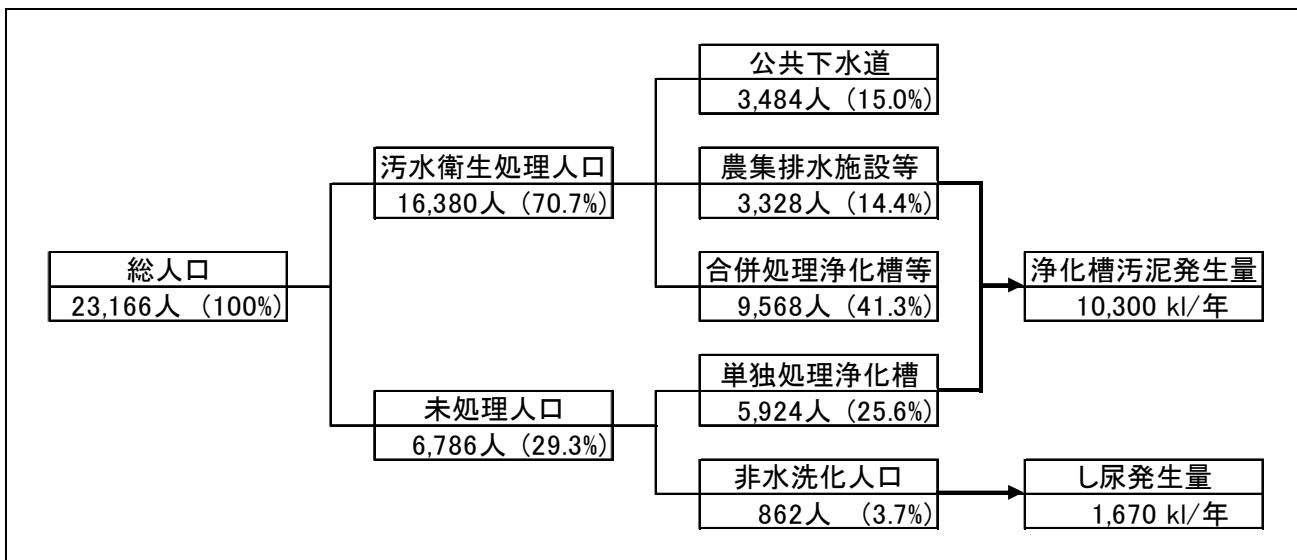


図 2-2 生活排水の処理状況フロー(平成 29 年度:明和町)

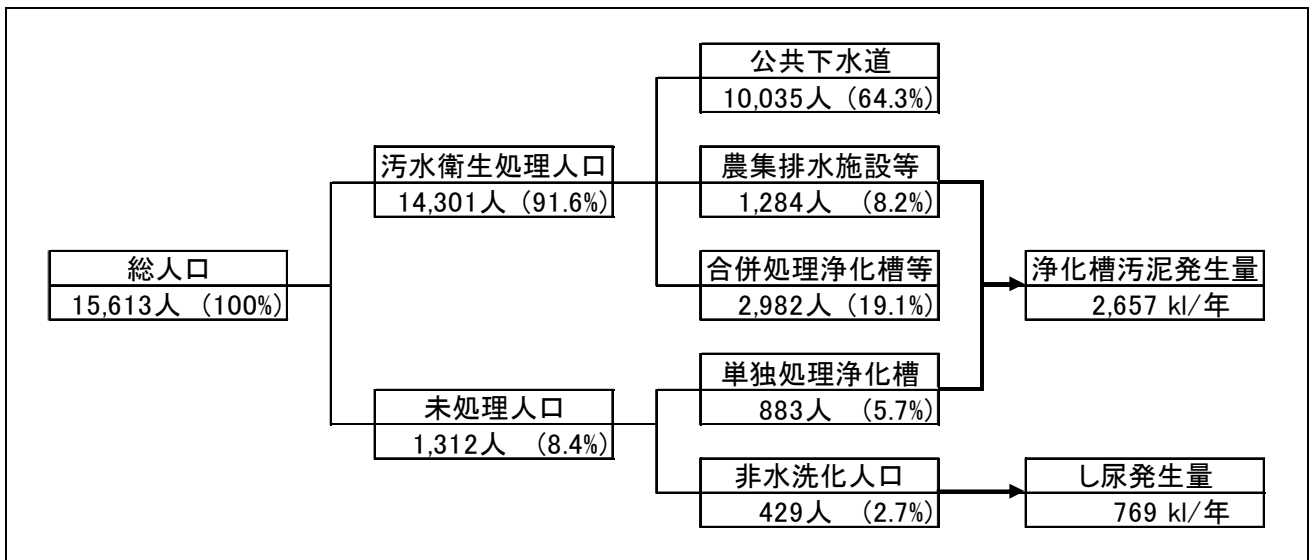


図 2-3 生活排水の処理状況フロー(平成 29 年度:玉城町)

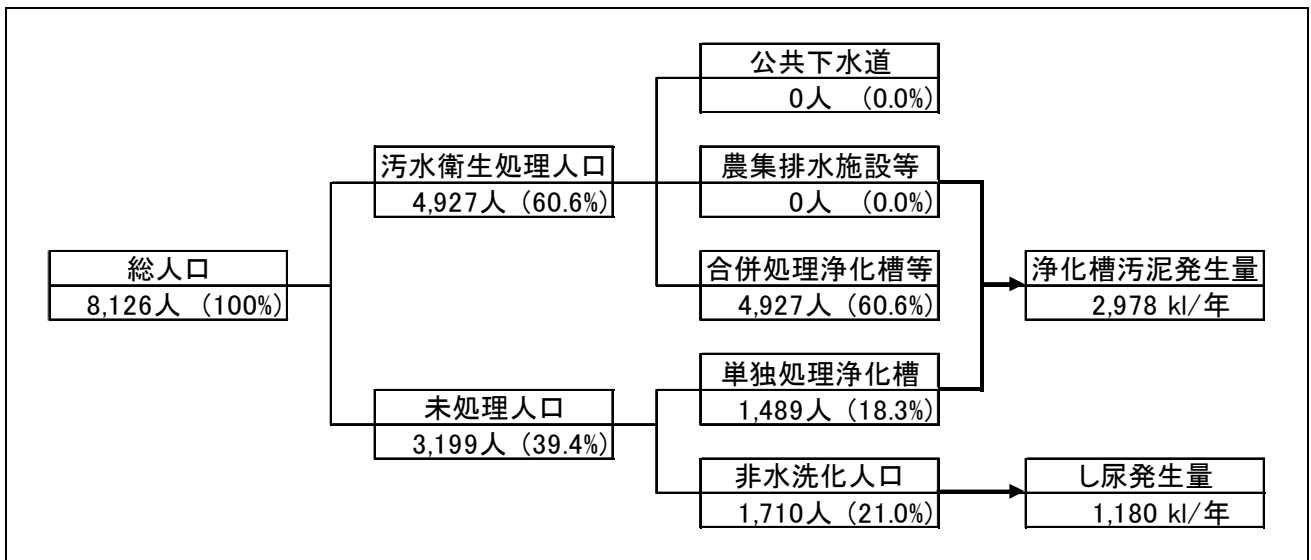


図 2-4 生活排水の処理状況フロー(平成 29 年度:度会町)

(3)一般廃棄物等の処理の目標

本計画の計画期間中においては、廃棄物の減量化を含め循環型社会の実現を目指し、表 1 のとおり目標量を定め、それぞれの施策に取り組んでいくものとする。

表 1 減量化、再利用に関する現状と目標

指標		現状(割合※1) (平成 29 年度)	目標(割合※1) (令和 6 年度)
排出量	事業系 総排出量	20,564 t	19,705 t (-4.2%)
	1 事業所当たりの排出量※2	2.5 t/事業所	2.5 t/事業所 (0.0%)
	生活系 総排出量	44,082 t	41,149 t (-6.7%)
	1 人当たりの排出量※3	207 kg/人	196 kg/人 (-5.3%)
合 計	事業系生活系排出量	64,646 t	60,854 t (-5.9%)
再生利用量	直接資源化量	3,950 t (6.1%)	3,745 t (6.2%)
	総資源化量	16,649 t (24.8%)	15,803 t (24.9%)
エネルギー回収量	エネルギー回収量(年間の発電電力量及び熱利用量)	—	今後検討
最終処分量	埋立最終処分量	250 t (0.4%)	281 t (0.5%)

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・中間処理による減量化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合

※2 (1 事業所当たりの排出量) = {(事業系ごみの総排出量)-(事業系ごみの資源ごみ量)} / (事業所数)

※3 (1 人当たりの排出量) = {(生活系ごみの総排出量)-(生活系ごみの資源ごみ量)} / (人口)

《用語の定義》

排出量 : 事業系ごみ、生活系ごみを問わず、出されたごみの量(集団回収されたごみを除く。)(単位:t)

総資源化量 : 集団回収量、直接資源化量、中間処理後の再生利用量の和【単位:t】

エネルギー回収量: エネルギー回収施設において発電された年間の発電電力量【単位:MWh】及び熱利用量【単位:GJ】

最終処分量 : 埋立処分された量【単位:t】

表 1 補足 市町ごとの減量化、再利用に関する現状と目標

指標		現状(割合) (平成 29 年度)	目標(割合) (令和 6 年度)	
伊勢市	事業系 総排出量	17,473 t	16,656 t (-4.7%)	
	1 事業所当たりの排出量※2	2.6 t/事業所	2.6 t/事業所 (0.0%)	
	生活系 総排出量	33,071 t	30,375 t (-8.2%)	
	1 人当たりの排出量※3	211 kg/人	197 kg/人 (-6.6%)	
	合 計	事業系生活系排出量	50,544 t	47,031 t (-7.0%)
	直接資源化量	3,021 t (6.0%)	2,806 t (6.0%)	
	総資源化量	13,164 t (25.0%)	12,291 t (25.0%)	
	埋立最終処分量	136 t (0.3%)	126 t (0.3%)	
明和町	事業系 総排出量	1,804 t	1,804 t (0.0%)	
	1 事業所当たりの排出量※2	2.4 t/事業所	2.3 t/事業所 (-4.2%)	
	生活系 総排出量	5,116 t	5,109 t (-0.1%)	
	1 人当たりの排出量※3	194 kg/人	192 kg/人 (-1.0%)	
	合 計	事業系生活系排出量	6,920 t	6,913 t (-0.1%)
	直接資源化量	280 t (4.0%)	309 t (4.5%)	
	総資源化量	1,638 t (22.6%)	1,665 t (23.0%)	
	埋立最終処分量	96 t (1.4%)	136 t (2.0%)	

玉城町	事業系	総排出量	950 t	891 t	(-6.2%)
		1 事業所当たりの排出量 <sup>※2</sup>	1.9 t/事業所	1.7 t/事業所	(-10.5%)
	生活系	総排出量	3,814 t	3,702 t	(-2.9%)
		1 人当たりの排出量 <sup>※3</sup>	194 kg/人	185 kg/人	(-4.6%)
	合 計	事業系生活系排出量	4,764 t	4,593 t	(-3.6%)
		直接資源化量	461 t (9.7%)	454 t (9.9%)	
		総資源化量	1,304 t (26.8%)	1,316 t (28.0%)	
		埋立最終処分量	15 t (0.3%)	16 t (0.3%)	
度会町	事業系	総排出量	337 t	354 t	(5.0%)
		1 事業所当たりの排出量 <sup>※2</sup>	1.0 t/事業所	1.1 t/事業所	(10.0%)
	生活系	総排出量	2,081 t	1,963 t	(-5.7%)
		1 人当たりの排出量 <sup>※3</sup>	212 kg/人	207 kg/人	(-2.4%)
	合 計	事業系生活系排出量	2,418 t	2,317 t	(-4.2%)
		直接資源化量	188 t (7.8%)	176 t (7.6%)	
		総資源化量	543 t (22.5%)	531 t (22.9%)	
		埋立最終処分量	2 t (0.1%)	3 t (0.1%)	

※ 端数処理により割合・合計が合わないことがある。

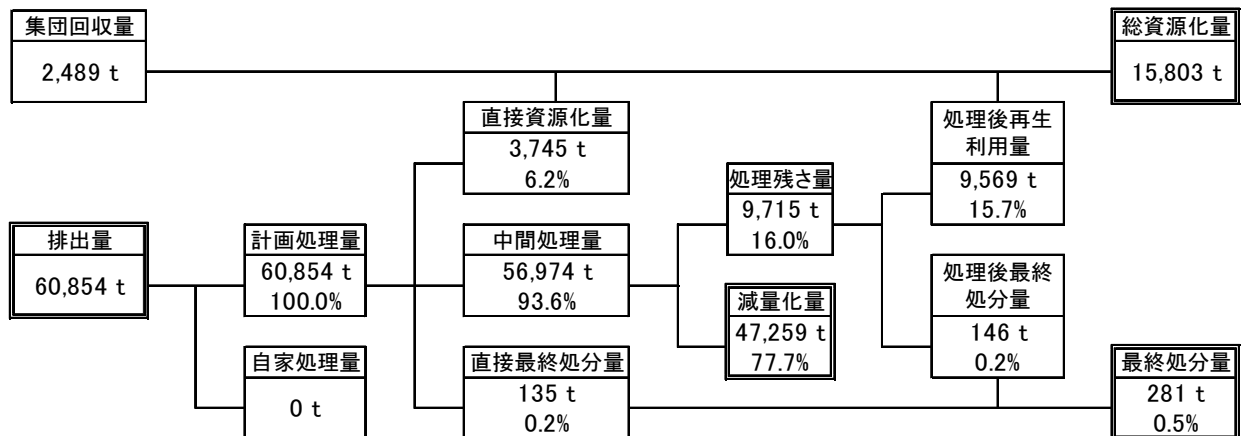


図 3 目標達成時の一般廃棄物の処理フロー(令和 6 年度)

※ 端数処理により割合・合計が合わないことがある。

(4)生活排水の処理の目標

生活排水処理については、表 2 に掲げる目標のとおり、合併処理浄化槽の整備等を進めていくものとする。

表 2 生活排水処理に関する現状と目標

			平成 29 年度実績	令和 6 年度目標
伊勢市	処理形態別人口	公共下水道	66,429 人(52.3%)	77,872 人(64.7%)
		農業集落排水施設等	0 人(0.0%)	0 人(0.0%)
		合併処理浄化槽等	28,022 人(22.1%)	27,581 人(22.9%)
		未処理人口	32,613 人(25.7%)	14,947 人(12.4%)
		合 計	127,064 人	120,400 人
	し尿・汚泥の量	汲み取りし尿量	7,072 キロリットル	4,222 キロリットル
		浄化槽汚泥量	32,640 キロリットル	27,628 キロリットル
合 計		39,712 キロリットル	31,850 キロリットル	
明和町	処理形態別人口	公共下水道	3,484 人(15.0%)	4,524 人(19.8%)
		農業集落排水施設等	3,328 人(14.4%)	3,431 人(15.0%)
		合併処理浄化槽等	9,568 人(41.3%)	11,635 人(51.0%)
		未処理人口	6,786 人(29.3%)	3,215 人(14.1%)
		合 計	23,166 人	22,805 人
	し尿・汚泥の量	汲み取りし尿量	1,670 キロリットル	765 キロリットル
		浄化槽汚泥量	10,300 キロリットル	13,042 キロリットル
合 計		11,970 キロリットル	13,807 キロリットル	
玉城町	処理形態別人口	公共下水道	10,035 人(64.3%)	12,629 人(82.6%)
		農業集落排水施設等	1,284 人(8.2%)	1,327 人(8.7%)
		合併処理浄化槽等	2,982 人(19.1%)	379 人(2.5%)
		未処理人口	1,312 人(8.4%)	946 人(6.2%)
		合 計	15,613 人	15,281 人
	し尿・汚泥の量	汲み取りし尿量	769 キロリットル	650 キロリットル
		浄化槽汚泥量	2,657 キロリットル	803 キロリットル
合 計		3,426 キロリットル	1,453 キロリットル	
度会町	処理形態別人口	公共下水道	0 人(0.0%)	0 人(0.0%)
		農業集落排水施設等	0 人(0.0%)	0 人(0.0%)
		合併処理浄化槽等	4,927 人(60.6%)	5,935 人(77.3%)
		未処理人口	3,199 人(39.4%)	1,747 人(22.7%)
		合 計	8,126 人	7,682 人
	し尿・汚泥の量	汲み取りし尿量	1,180 キロリットル	1,088 キロリットル
		浄化槽汚泥量	2,978 キロリットル	2,745 キロリットル
合 計		4,158 キロリットル	3,833 キロリットル	

※ 端数処理により割合・合計が合わないことがある。

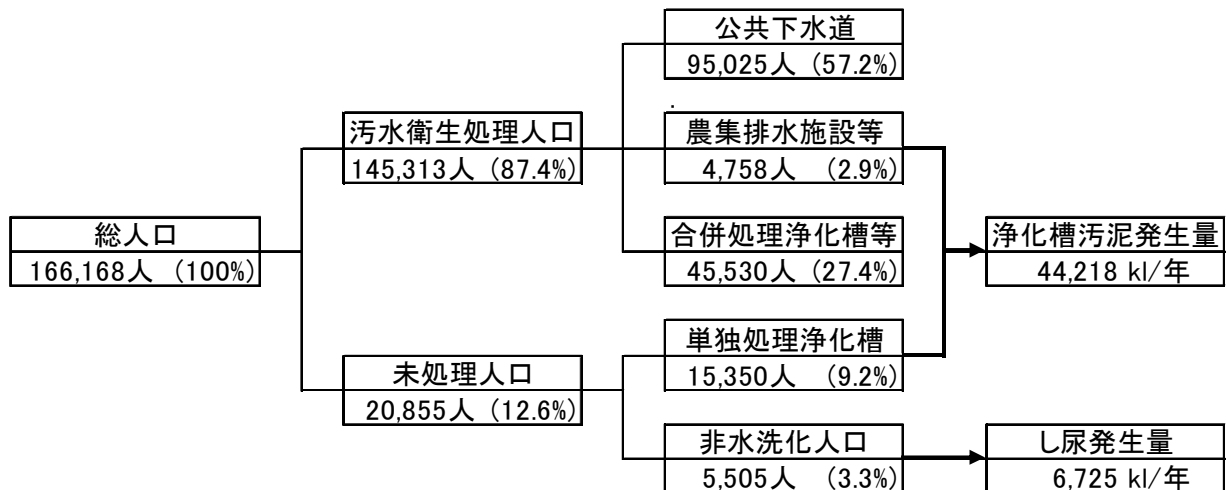


図4 目標達成時の生活排水の処理フロー(令和6年度)

※ 端数処理により割合・合計が合わないことがある。

### 3 施策の内容

#### (1)発生抑制、再使用の推進

##### (ア)有料化

現在、事業系ごみについては、伊勢広域環境組合へ搬入し、単純比例制により課金し、直接納入方式により処理料金を徴収している。生活系ごみについては、プラスチック製容器包装は、明和町、玉城町及び度会町で町指定袋に入れて排出しており、可燃ごみは4市町ともに、市町指定袋に入れて排出している。

伊勢市においては、生活系ごみの有料化について過去に議会等で審議した結果、「導入については時期尚早である」とのことから、有料化には至っていない。令和4年度に見直しを行った「ごみ処理基本計画」においては、生活系ごみの有料化について、継続して発生抑制の一つの方法として慎重に調査することとしている。

明和町、玉城町及び度会町においても検討の結果、「有料化により負担をかけるのが住民であることから更なるごみ減量施策を進め、これ以上施策が実行できない状況において住民全体の理解を得られた場合に、導入ができる。」との考えとしている。

##### (イ)環境教育、学習、啓発

行政から各家庭へ配布する広報紙や、ごみ排出日を指定した案内、地域での住民説明会などを利用した環境教育、啓発を実施する。

また、小学生等児童、生徒を対象に、ごみ処理施設の見学等を通じて、ごみ処理の現状、リサイクルの仕組み等の説明を行い、ごみの発生抑制等に対する意識を高める。

##### (ウ)マイバック運動・レジ袋対策

令和2年7月からレジ袋が有料化となったが、引き続き地域内の商工会議所、住民団体等と協力しマイバック運動(買い物袋持参運動)を継続、推進する。

##### (エ)ごみ分別の推進

可燃ごみ等に含まれる資源物の分別促進を図る。

特に、燃えるごみに含まれる「雑がみ類」について特化した啓発などの施策を行う。

##### (オ)生ごみの削減

本地域から発生する焼却ごみのうち、最も多くの割合を占める生ごみを削減するため、家庭において生ごみを出さない調理の実施や水切り及び乾燥の徹底、生ごみ処理機を利用した減量化を図るとともに、住民及び事業者の活動が推進されるよう、自ら一事業者として減量化に取り組む。

また、「未利用食品」「食べ残し」などの「食品ロス」に対する減量化対策として、伊勢市内小売業者と協働で取り組む「減らそに！いせの食品ロス協議会」等において、啓発の取組みを行う。

また、事業者においては、食品リサイクル法の趣旨に沿った減量化を促進する。

##### (カ)再使用の推進

不要となったものでも、リサイクルショップやフリーマーケット、バザー、オークションなどによる再利用を促進する。

事業者、行政としては、そのような方法による再使用の啓発に取り組むとともに、フリーマーケットやバザーの開催案内など情報提供や機会の提供などに取り組む。

##### (キ)生活排水対策

家庭等から排出される汚泥負荷量の削減のため、広報紙やケーブルテレビ等を利用した広報活動や、台所で使用する水切りネットなどの排出抑制用品の普及・推進を行い、生活排水対策啓発活動の強化を図る。

## (2)処理体制

### (ア)生活系ごみの処理体制の現状と今後

構成市町の分別区分及び処理方法は表 3-1～3-4 のとおりである。

可燃ごみのほか中間処理を行うごみについては、各市町で収集を行い、組合にて中間処理を行っている。

組合の中間処理により発生する焼却灰やガラス等の破碎不燃残渣及び破碎不適合物は、民間処分業者に処理を委託している。

埋立による最終処分量の減量を図るため、平成 19 年度より燃えないごみ、ガラス類等の分別を、缶・金属類、陶磁器類、その他ガラス類に分別し、ガラス類及び陶磁器類を資源化することで、埋立量の減量を進めている。

今後は、令和 9 年度を目途に、老朽化している可燃ごみ処理施設、粗大ごみ処理施設を更新し、新たに可燃ごみのエネルギー回収を開始するとともに、その他の廃棄物の更なる 3R の推進を実施する。

#### <伊勢市>

伊勢市では、組合での中間処理のほかに、伊勢廃棄物投棄場及び小俣廃棄物投棄場でがれき類の仮置きと再資源化、小俣廃棄物投棄場でのみ石こうボードなどの直接埋立処理を行っている。

#### <明和町>

明和町では、組合での中間処理のほかに、明和町環境センターでがれき類等の直接埋立処理を行っている。

#### <度会町>

度会町美化センターの焼却施設は 2 炉あり、昭和 47 年度と昭和 58 年度に建設し、焼却処分を行っていたが、近年のダイオキシン等環境問題には、施設の老朽化が激しく、将来のごみ処理に対して対応しきれなくなり、伊勢広域環境組合に加入し、処理を行っている。美化センター焼却施設は現在休止している。

今後は、休止している焼却施設の解体を進め、解体後跡地利用としてストックヤードの整備を行い、プラスチック製容器包装や古紙類等の資源ごみの分別及び一時保管を円滑に行う。

度会町の最終処分場は、ガラス等の破碎不燃残渣を埋立処理していたが、組合への加入により、処理を行っている。

### (イ)事業系ごみの処理体制の現状と今後

事業系ごみについては、事業者自ら3Rを推進し、自身での処理が難しい場合は、自ら又は一般廃棄物収集運搬業許可業者により、生活系ごみの分別区分に準じて中間処理施設に搬入、処分を行う。

管轄外で発生したごみの搬入の防止、排出ルールの徹底を図り、また、搬入時の内容物の確認を実施する。

### (ウ)生活排水処理の現状と今後

生活排水の処理については、合併処理浄化槽の整備を進め、適正な維持管理が図られるよう努める。

また、し尿や浄化槽汚泥については、現在と同様、し尿処理施設において処理し、生じた汚泥を脱水後、焼却処理する。



表 3-1 生活系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後(伊勢市)

現状(H29年度)			今後(R6年度)					
伊勢市			分別区分	処理方法		処理施設等※		
分別区分	処理方法	処理施設等				一次処理	二次処理	
燃えるごみ	焼却	可燃ごみ処理施設	燃えるごみ	焼却	リサイクル(焼却灰)	可燃ごみ処理施設	再資源化(委託)	
粗大ごみ	破碎選別	粗大ごみ処理施設	粗大ごみ	破碎選別	リサイクル 焼却 埋立	粗大ごみ処理施設	(売却) 可燃ごみ処理施設埋立(委託)	
缶・金属類			缶・金属類					
蛍光管	リサイクル	委託	蛍光管	破碎	粗大ごみ処理施設		再資源化(委託)	
乾電池			乾電池				乾電池	再資源化(委託)
ガラス・くずびん類						ガラス・くずびん類		ガラス・くずびん類
陶磁器類				陶磁器類				
資源びん			資源びん				資源びん	
プラスチック製容器包装						プラスチック類		プラスチック類
ペットボトル			ペットボトル	ペットボトル			保管	
紙・布類						紙・布類	紙・布類	—
てんぷら油等			てんぷら油等	てんぷら油等				—
ガレキ類	リサイクル・埋立	委託・伊勢廃棄物投棄場・小俣廃棄物投棄場			ガレキ類	リサイクル・埋立	委託・伊勢廃棄物投棄場・小俣廃棄物投棄場	—

※ 次期計画で交付金等を活用し、更新予定。(以下、3町とも同様)

表 3-2 生活系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後(明和町)

現状(H29 年度)			今後(R6 年度)								
明和町			分別区分	処理方法		処理施設等					
分別区分	処理方法	処理施設等				一次処理	二次処理				
もやせるゴミ	焼却	可燃ごみ処理施設	もやせるゴミ	焼却	リサイクル (焼却灰)	可燃ごみ処理施設	再資源化 (委託)				
粗大ごみ	破碎 選別	粗大ごみ 処理施設	粗大ごみ	破碎 選別	リサイクル 焼却 埋立	粗大ごみ 処理施設	(売却) 可燃ごみ処理施設 埋立(委託)				
缶・金属類			缶・金属類								
廃蛍光管・鏡	リサイクル	委託	廃蛍光管・鏡	リサイクル	破碎	粗大ごみ 処理施設	再資源化 (委託)				
乾電池			乾電池		選別保管		再資源化 (委託)				
ガラス類			ガラス類					再資源化 (委託)			
陶磁器類			陶磁器類						再資源化 (委託)		
ビン類			ビン類					再資源化 (委託)			
その他プラスチック製 容器包装類			プラスチック類		圧縮 梱包		リサイクル プラザ	再資源化 (委託)			
ペットボトル			ペットボトル		保管		(売却)	—			
紙類 布類			紙類 布類		—		(売却)	—			
がれき類			埋立		明和町 環境センター		がれき類	埋立	—	明和町 環境センター	—

表 3-3 生活系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後(玉城町)

現状(H29 年度)			今後(R6 年度)					
玉城町			分別区分	処理方法		処理施設等		
分別区分	処理方法	処理施設等				一次処理	二次処理	
もやせるごみ	焼却	可燃ごみ処理施設	もやせるごみ	焼却	リサイクル (焼却灰)	可燃ごみ処理施設	再資源化 (委託)	
粗大ごみ	破碎 選別	粗大ごみ 処理施設	粗大ごみ	破碎 選別	リサイクル 焼却 埋立	粗大ごみ 処理施設	(売却) 可燃ごみ処理施設 埋立(委託)	
カン・金属類			カン・金属類					
廃蛍光管・鏡	リサイクル	委託	廃蛍光管・鏡	リサイクル	破碎	粗大ごみ 処理施設	再資源化 (委託)	
乾電池			乾電池		選別保管		再資源化 (委託)	
ガラス・くずビン類			ガラス・くずビン類				再資源化 (委託)	
陶磁器類			陶磁器類				再資源化 (委託)	
資源ビン類			資源ビン類		リサイクル プラザ		再資源化 (委託)	
その他プラスチック製 容器包装類			プラスチック類				圧縮 梱包	再資源化 (委託)
ペットボトル			ペットボトル		保管		(売却)	—
古紙・布類			古紙・布類		—		(売却)	—

表 3-4 生活系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後(度会町)

現状(H29 年度)			今後(R6 年度)					
度会町			分別区分	処理方法		処理施設等		
分別区分	処理方法	処理施設等				一次処理	二次処理	
もやせるごみ	焼却	可燃ごみ処理施設	もやせるごみ	焼却	リサイクル (焼却灰)	可燃ごみ処理施設	再資源化 (委託)	
粗大ごみ	破碎 選別	粗大ごみ 処理施設	粗大ごみ	破碎 選別	リサイクル 焼却 埋立	粗大ごみ 処理施設	(売却) 可燃ごみ処理施設 埋立(委託)	
アルミ及びびすチー ル類	選別	粗大ごみ 処理施設、 美化センター	アルミ及びびすチ ール類	選別	リサイクル			
蛍光管	リサイクル	委託	蛍光管	リサイクル	破碎			再資源化 (委託)
乾電池			乾電池		選別保管			再資源化 (委託)
ガラスくずビン類			ガラスくずビン類				再資源化 (委託)	
陶磁器類			陶磁器類				再資源化 (委託)	
ビン類			ビン類				再資源化 (委託)	
その他プラスチック製 容器包装類			プラスチック類		圧縮 梱包	リサイクル プラザ	再資源化 (委託)	
ペットボトル			ペットボトル		保管	(売却)	—	
古紙 古布			古紙 古布		—	(売却)	—	

(3)処理施設等の整備

ア 廃棄物処理施設

前記(2)の分別区分及び処理体制で処理を行うため、表4のとおり必要な施設整備を行う。

表4 整備する処理施設

事業番号	整備施設種類 施設名	事業名	処理能力	設置予定地	事業期間	国土強靱化
1	エネルギー回収型 廃棄物処理施設 (仮称)伊勢広域 エネルギー回収施設	伊勢広域エネルギー 回収型廃棄物 施設整備事業	203t/日 (予定)	伊勢市西豊 浜町 597 番 地 1 ほか	令和 5 年度 (~令和 9 年度)	-
2	リサイクルセンター (仮称)伊勢広域 リサイクル推進施設	伊勢広域マテリアル リサイクル推進 施設整備事業	34.5t/日 (予定)	伊勢市西豊 浜町 597 番 地 1 ほか	令和 4 年度 (~令和 9 年度)	-
3	ストックヤード (仮称)度会町美化セ ンター スtockヤード	度会町マテリアルリ サイクル推進施設 整備事業	ストックヤード 128 m <sup>2</sup>	度会町棚橋 1118	令和元年度~ 令和 3 年度	-

(整備理由)

事業番号 1 既存施設の老朽化に伴う更新で、高効率なエネルギー回収を図るため。

事業番号 2 既存施設の老朽化に伴う更新と処理効率を改善し、資源回収・有効利用の促進を図るため。

事業番号 3 分別・一時保管及び収集運搬の効率化を図るため。

イ 合併処理浄化槽の整備

合併処理浄化槽の整備については、表5のとおり行う。

表5 合併処理浄化槽の整備計画

事業	事業主体	直近の整備済 基数(基) (H29 年度)	整備計画 基数(基)	整備計画 人口(人)	事業期間	国土強靱化
浄化槽設置整備事業	伊勢市	214	772	1,785	令和 2 年度~ 令和 5 年度	-
浄化槽設置整備事業	明和町	69	207	519	令和 3 年度~ 令和 5 年度	-
浄化槽設置整備事業	玉城町	8	24	96	令和 3 年度~ 令和 5 年度	-
浄化槽設置整備事業	度会町	43	160	640	令和元年度~ 令和 5 年度	度会町 国土強靱化 地域計画

(4)施設整備に関する計画支援事業

(3)の施設整備に先立ち、表 6 のとおり計画支援事業を行う。

表 6 実施する計画支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間
1,2	ごみ処理施設整備(事業番号 1,2)に係る 基本計画・環境影響評価事業	施設整備基本計画の策定、環 境影響評価	令和元年度～ 令和 4 年度
1,2	ごみ処理施設整備(事業番号 1,2)に係る 測量・地質調査事業	測量及び地質調査業務	令和元年度
1,2	ごみ処理施設整備(事業番号 1,2)に係る 基本設計・事業者選定事業	基本設計、発注仕様書の作成、 事業者選定アドバイザー	令和 4 年度～ 令和 5 年度

## (5)その他の施策

その他、地域の循環型社会を形成する上で、次の施策を実施していく。

### ア 資源ごみの分別排出推進

各家庭から可燃ごみとして廃棄されるものの中に、再使用できるものや資源等に再利用できるものが多く含まれていることから、分別ができていない違反ごみに対する指導や、ごみの減量又は資源の有効利用を一層促進する。

### イ 組成調査の実施

生活系ごみ、事業系ごみの分別協力度を向上させるには、現状を把握することが必要であることから、組成調査を行う。

### ウ 不法投棄対策

不法投棄を監視するため引き続きパトロールを実施する。

また、広報や事業者向けパンフレットで適正な処理について協力を呼び掛け、町民や事業者の意識の向上を図って不法投棄の防止に努める。

### エ 災害等の廃棄物処理に関する事項

地震災害及び風水害等に伴い発生する災害廃棄物は、構成市町の「地域防災計画」及び「災害廃棄物処理計画」に基づき処理等を行うとともに、本地域で処理が困難な時には、三重県内市町と締結している三重県災害等廃棄物処理応援協定に基づき、迅速かつ適正に処理を行う。

仮置場については、構成市町の「災害廃棄物処理計画」で想定する場所のほか、構成市町から運搬される災害廃棄物が新施設の想定貯留量を超過した場合などに、組合の既存施設の解体跡地を仮置場として活用する計画である。

## 4 計画のフォローアップと事後評価

### (1) 計画のフォローアップ

本組合および構成市町は、毎年計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて、三重県及び国と意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

### (2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価の結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。



様式1

循環型社会推進交付金等事業実施計画 総括表1（令和元年度）

1 地域の概要

(1)地域名	伊勢市・明和町・玉城町・度会町地域	(2)地域人口	171,981人	(3)地域面積	425.28km <sup>2</sup>
(4)構成市町等名	伊勢市、明和町、玉城町、度会町、伊勢広域環境組合	(5)地域の要件	人口 面積 沖縄 離島 奄美 豪雪 山村 半島 過疎 その他		
(6)構成市町村に一部事務組合が含まれる場合、当該組合の状況	組合を構成する市町村：伊勢市、明和町、玉城町、度会町 設立されていない場合、今後の見通し		設立年月日：平成13年4月		

2 一般廃棄物の減量化、再利用の現状と目標

指標・単位	過去の状況・現状(排出量に対する割合)						目標	備考	
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	令和6年度		
排出量	事業系 総排出量(t)	20,998	20,894	21,379	20,866	20,891	20,564	19,705 (H29比-4.2%)	
	1事業所当たり排出量(t/事業所)	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	
	生活系 総排出量(t)	47,020	46,837	46,523	45,909	44,921	44,082	41,149 (H29比-6.7%)	
	1人当たりの総排出量(kg/人)	211	211	212	210	209	207	196	
	合計 事業系生活系の総排出量合計(t)	68,018	67,731	67,902	66,775	65,812	64,646	60,854 (H29比-5.9%)	
再生利用量	直接資源化量(t)	5,171 (7.6%)	5,876 (8.7%)	5,240 (7.7%)	4,591 (6.9%)	4,340 (6.6%)	3,950 (6.1%)	3,745 (6.2%)	
	総資源化量(t)	19,758 (27.6%)	20,086 (28.2%)	18,839 (26.4%)	18,011 (25.8%)	17,022 (24.8%)	16,649 (24.8%)	15,803 (24.9%)	
エネルギー回収量	エネルギー回収量(年間の発電電力量 MWH)	—	—	—	—	—	—	—	
最終処分量	埋立最終処分量(t)	322 (0.5%)	265 (0.4%)	289 (0.4%)	318 (0.5%)	347 (0.5%)	250 (0.4%)	281 (0.5%)	

※ 別途資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付する。(添付資料2)

※ 端数処理により割合・合計が合わないことがある。

一般廃棄物処理計画と目標値が異なる場合に、地域計画と一般廃棄物処理計画との整合性に配慮した内容

一般廃棄物処理計画と目標値が整合するよう調整する。
---------------------------

### 3 一般廃棄物処理施設の現況と更新、廃止、新設の予定

#### (1) 現有施設リスト

施設種別	施設名	事業主体	型式及び処理方式	処理能力 (単位)	竣工年月	廃止又は休止 (予定)年月	解体(予定)年月	想定される浸水深と対策	備考
焼却施設	伊勢広域環境組合 可燃ごみ処理施設	組合	全連続式	240t/日	H8.4	R9.9 廃止	未定	浸水想定区域外である。	
粗大ごみ 処理施設	伊勢広域環境組合 粗大ごみ処理施設	組合	横型回転式破砕機 剪断式破砕機	30t/5h 1基 15t/5h 1基	H7.2	R9.9 廃止	未定	浸水想定区域外である。	
リサイクル プラザ	伊勢広域環境組合 リサイクルプラザ	組合	プラスチック製容器包装 梱包設備 びん選別設備	24t/5h 1基 10t/5h 1基	H12.4	R9.9 廃止	未定	浸水想定区域外である。	
焼却施設	度会町美化センター	度会町	機械式バッチ燃焼式	10t/日	S48.2	H10.11 廃止	R2.3	浸水想定区域外である。	
	度会町美化センター	度会町	機械式バッチ燃焼式	10t/日	S59.2	H10.11 廃止	R2.3	浸水想定区域外である。	
ストック ヤード	度会町美化センター	度会町	ストックヤード	屋内 82 m <sup>2</sup> 屋外 70 m <sup>2</sup>	H10.4			浸水想定区域外である。	
最終処分場	度会町美化センター	度会町	安定型	10,336 m <sup>3</sup>	S47.4	H10.3 休止		浸水想定区域外である。	
	伊勢廃棄物投棄場	伊勢市	安定型	130,340 m <sup>3</sup>	S47.11			(浸水深 3m) 現在、稼働を休止しているため対策を行う予定はない。	
	小俣廃棄物投棄場	伊勢市	管理型	17,000 m <sup>3</sup>	H11.4			浸水想定区域外である。	
	明和町環境センター	明和町	管理型	3,900 m <sup>3</sup>	H14.4			浸水想定区域外である。	
し尿処理施設	伊勢広域環境組合 クリーンセンター	組合	高負荷脱窒素+高度処理 (砂ろ過+活性炭吸着)	270kl/日	H4.4			浸水想定区域外である。	

#### (2) 更新(改良)・新設施設リスト

施設種別	施設名	事業主体	型式及び 処理方式	処理 能力 (単位)	竣工 予定 年月日	更新(改良) ・新設理由	廃焼却施設の解体の有無 (解体施設の名称)	廃焼却施設解体事業 着手(予定)年月 完了(予定)年月	想定される浸水深と対 策	プラスチック 再商品化を 実施するための 施設整備事業	備考
エネルギー回収型 廃棄物処理施設	(仮称)伊勢広域 エネルギー回収施設	組合	検討中	205t/日	R9.10.1	エネルギーの回収 有効利用の促進	有(伊勢広域環境組合 可燃ごみ処理施設)	未定	(浸水深 0.5m) 施設は 1mのかさ上げを する計画である。	-	
マテリアルリサイクル 推進施設	(仮称)伊勢広域 リサイクル推進施設	組合	検討中	33.5t/日	R9.10.1	老朽化	無	未定	(浸水深 0.5m) 施設は 1mのかさ上げを する計画である。	○	
ストックヤード	度会町美化センター	度会町	ストックヤード	128 m <sup>2</sup>	R4. 3	収集運搬の効率化	有(度会町美化センター)	着手:R1.5 完了:R2.3	浸水想定区域外であ る。	-	

#### 4 生活排水処理の現状と目標

##### (1)伊勢市

指標・単位		過去の状況・現状(排出量に対する割合)						目標	備考
		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	令和 6 年度	
総人口		132,058 人	131,289 人	130,338 人	129,353 人	128,288 人	127,064 人	120,400 人	
公共下水道	汚水衛生処理人口	56,354 人	60,107 人	62,490 人	64,493 人	65,356 人	66,429 人	77,872 人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	42.7%	45.8%	47.9%	49.9%	50.9%	52.3%	64.7%	
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	2,205 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	25,661 人	26,192 人	27,157 人	27,131 人	27,772 人	28,022 人	27,581 人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	19.4%	19.9%	20.8%	21.0%	21.6%	22.1%	22.9%	
未処理人口	汚水衛生未処理人口	47,838 人	44,990 人	40,691 人	37,729 人	35,160 人	32,613 人	14,947 人	

##### (2)明和町

指標・単位		過去の状況・現状(排出量に対する割合)						目標	備考
		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	令和 6 年度	
総人口		22,726 人	23,205 人	23,110 人	23,104 人	23,149 人	23,166 人	22,805 人	
公共下水道	汚水衛生処理人口	3,260 人	3,078 人	3,122 人	3,186 人	3,293 人	3,484 人	4,524 人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	14.3%	13.3%	13.5%	13.8%	14.2%	15.0%	19.8%	
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	1,032 人	1,006 人	3,495 人	2,642 人	3,300 人	3,328 人	3,431 人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	4.5%	4.3%	15.1%	11.4%	14.3%	14.4%	15.0%	
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	9,721 人	11,473 人	8,933 人	9,794 人	9,534 人	9,568 人	11,635 人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	42.8%	49.4%	38.7%	42.4%	41.2%	41.3%	51.0%	
未処理人口	汚水衛生未処理人口	8,713 人	7,648 人	7,560 人	7,482 人	7,022 人	6,786 人	3,215 人	

## (3)玉城町

指標・単位		過去の状況・現状(排出量に対する割合)						目標	備考
		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	令和 6 年度	
総人口		15,516 人	15,689 人	15,759 人	15,733 人	15,674 人	15,613 人	15,281 人	
公共下水道	汚水衛生処理人口	4,662 人	6,145 人	8,039 人	8,988 人	9,310 人	10,035 人	12,629 人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	30.0%	39.2%	51.0%	57.1%	59.4%	64.3%	82.6%	
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	1,212 人	1,212 人	1,293 人	1,293 人	1,280 人	1,284 人	1,327 人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	7.8%	7.7%	8.2%	8.2%	8.2%	8.2%	8.7%	
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	5,346 人	4,803 人	4,621 人	4,196 人	3,500 人	2,982 人	379 人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	34.5%	30.6%	29.3%	26.7%	22.3%	19.1%	2.5%	
未処理人口	汚水衛生未処理人口	4,296 人	3,529 人	1,806 人	1,256 人	1,584 人	1,312 人	946 人	

## (4)度会町

指標・単位		過去の状況・現状(排出量に対する割合)						目標	備考
		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	令和 6 年度	
総人口		8,533 人	8,397 人	8,321 人	8,309 人	8,197 人	8,126 人	7,682 人	
公共下水道	汚水衛生処理人口	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	4,192 人	4,194 人	4,376 人	4,577 人	4,745 人	4,927 人	5,935 人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	49.1%	49.9%	52.6%	55.1%	57.9%	60.6%	77.3%	
未処理人口	汚水衛生未処理人口	4,341 人	4,203 人	3,945 人	3,732 人	3,452 人	3,199 人	1,747 人	

※ 参考として指標と人口等のトレンドグラフを添付する。(添付資料)

※ 端数処理により割合・合計が合わないことがある。

5 浄化槽の整備状況と更新、廃止、新設の予定

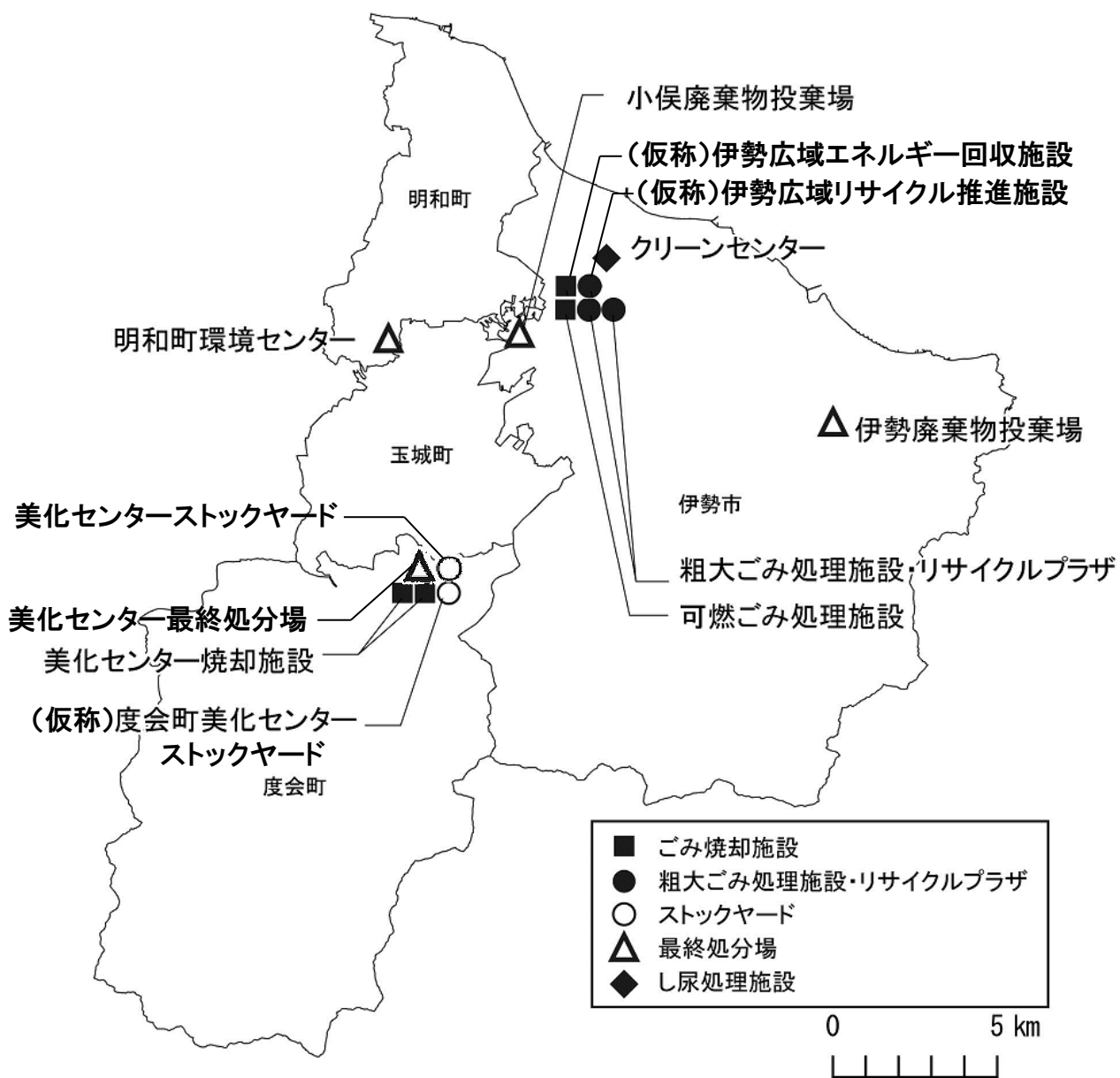
施設種別	事業主体	現有施設の内容			整備予定基数の内容			備考
		基数	処理人口	開始年月	基数	処理人口	目標年次	
浄化槽設置整備事業	伊勢市	12,131 基	28,022 人	平成 4 年 7 月	772 基	1,785 人	令和 6 年度	
浄化槽設置整備事業	明和町	2,769 基	9,568 人	平成 7 年 4 月	207 基	519 人	令和 6 年度	
浄化槽設置整備事業	玉城町	446 基	1,786 人	平成元年 9 月	24 基	96 人	令和 6 年度	
浄化槽設置整備事業	度会町	1,378 基	4,935 人	平成 7 年 4 月	160 基	640 人	令和 6 年度	

※計画地域内の施設の状況(現況・予定)を地図上に示したものを添付する。(添付資料 1)

循環型社会形成推進交付金事業等実施計画 総括表2

事業種別 事業名称	事業 番号	事業主体 名称	規模		事業期間		総事業費(千円)					交付対象事業費(千円)					備考		
			単位		開始	終了	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度			
○マテリアルリサイクル推進等に関する事業							517,459	124,500	0	35,000	357,959	0	231,091	124,500	0	35,000	71,591	0	
マテリアルリサイクル推進施設整備	2	伊勢広域環境組合	34.5	t/日	R4	R5	357,959	0	0	0	357,959	0	71,591	0	0	0	71,591	0	全体事業: R4-R9
度会町美化センターストックヤード整備事業	3	度会町	128	m <sup>2</sup>	R1	R3	159,500	124,500	0	35,000	0	0	159,500	124,500	0	35,000	0	0	
○エネルギー回収等に関する事業							0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
エネルギー回収型廃棄物処理施設整備(1/2)	1	伊勢広域環境組合	203	t/日	R5	R5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	全体事業: R5-R9 (契約R5締結)
エネルギー回収型廃棄物処理施設整備(1/3)	1	伊勢広域環境組合	203	t/日	R5	R5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	全体事業: R5-R9 (契約R5締結)
○浄化槽に関する事業							374,558	15,102	71,829	93,745	96,941	96,941	364,358	15,102	69,609	91,085	94,281	94,281	
浄化槽設置整備	-	度会町	160	基	R1	R5	75,510	15,102	15,102	15,102	15,102	15,102	75,510	15,102	15,102	15,102	15,102	15,102	
浄化槽設置整備	-	伊勢市	772	基	R2	R5	226,908	0	56,727	56,727	56,727	56,727	218,028	0	54,507	54,507	54,507	54,507	
浄化槽設置整備	-	明和町	207	基	R3	R5	63,680	0	0	19,096	22,292	22,292	62,360	0	0	18,656	21,852	21,852	
浄化槽設置整備	-	玉城町	24	基	R3	R5	8,460	0	0	2,820	2,820	2,820	8,460	0	0	2,820	2,820	2,820	
○施設整備に関する計画支援事業							218,411	35,944	58,188	78,211	34,661	11,407	218,411	35,944	58,188	78,211	34,661	11,407	
ごみ処理施設整備(事業番号1.2)に係る 基本計画・環境影響評価事業	1.2	伊勢広域環境組合			R1	R4	146,791	6,751	58,188	78,211	3,641	0	146,791	6,751	58,188	78,211	3,641	0	
ごみ処理施設整備(事業番号1.2)に係る 測量・地質調査事業	1.2	伊勢広域環境組合			R1	R1	29,193	29,193	0	0	0	0	29,193	29,193	0	0	0	0	
ごみ処理施設整備(事業番号1.2)に係る 基本設計・事業者選定事業	1.2	伊勢広域環境組合			R4	R5	42,427	0	0	0	31,020	11,407	42,427	0	0	0	31,020	11,407	
合計							1,110,428	175,546	130,017	206,956	489,561	108,348	813,860	175,546	127,797	204,296	200,533	105,688	

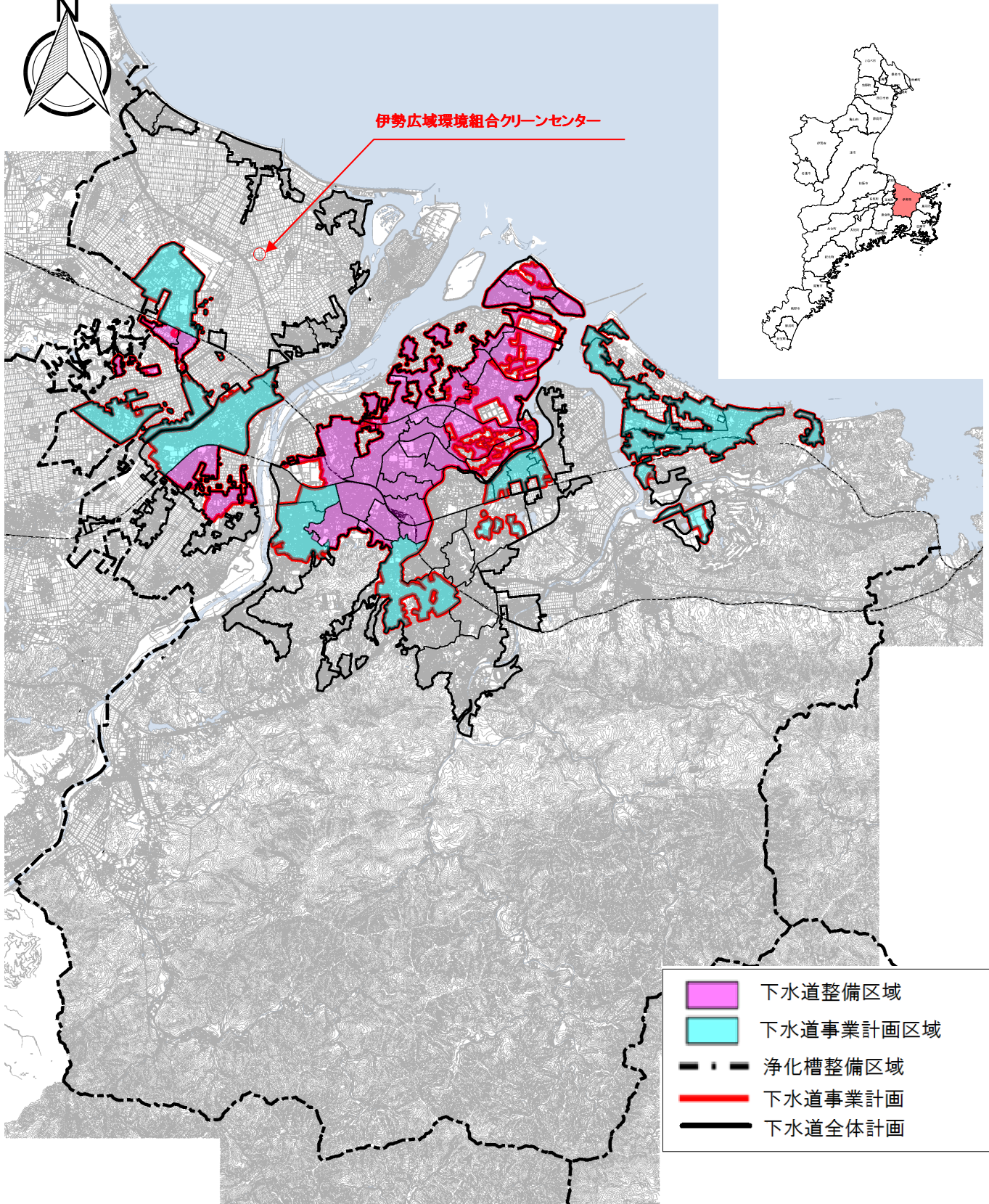
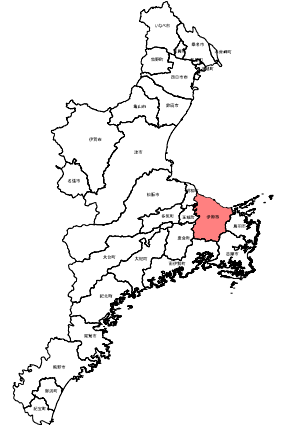
※ 伊勢広域環境組合の構成市町は、伊勢市、明和町、玉城町、度会町である。



一般廃棄物処理施設の位置

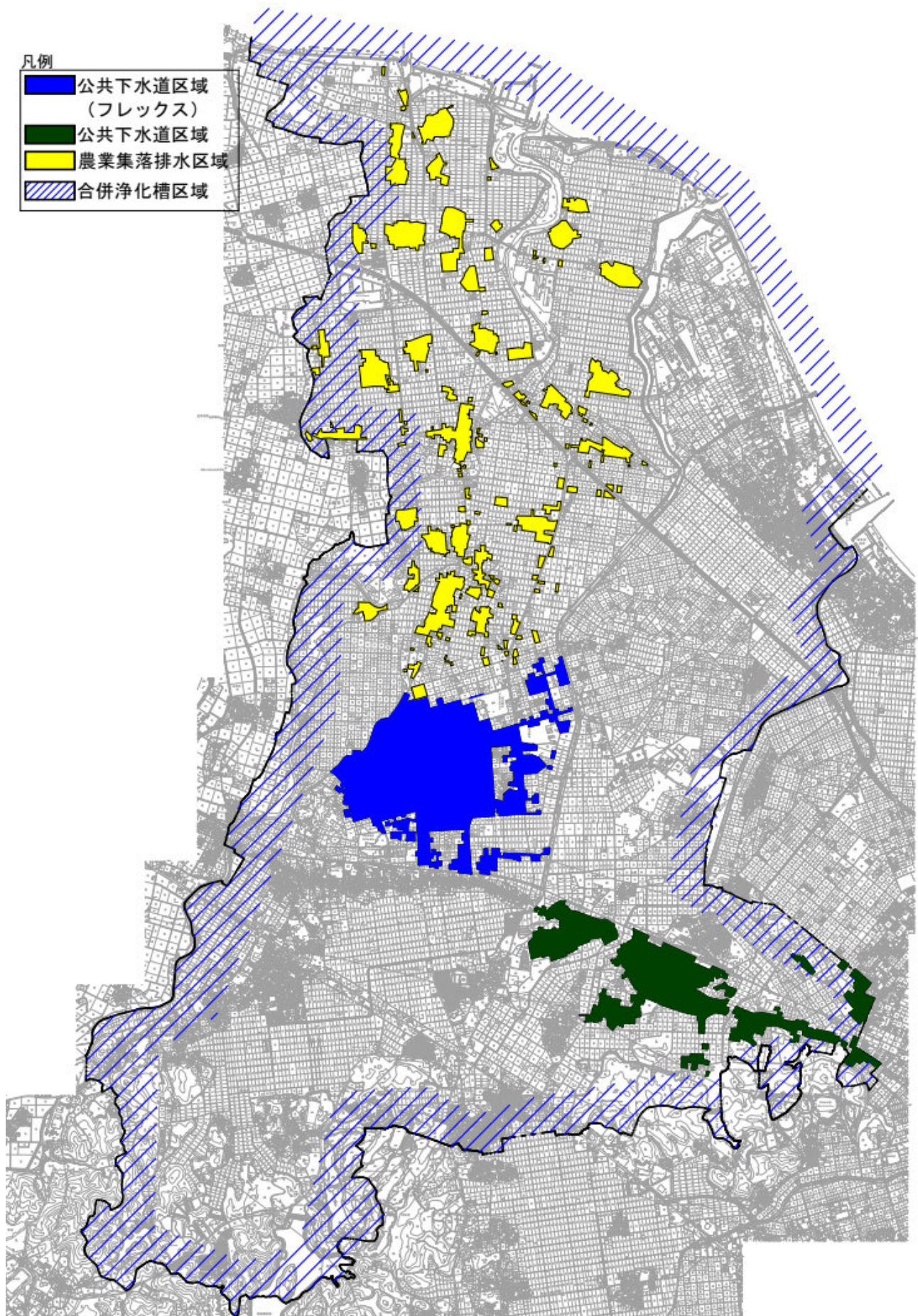


伊勢広域環境組合グリーンセンター

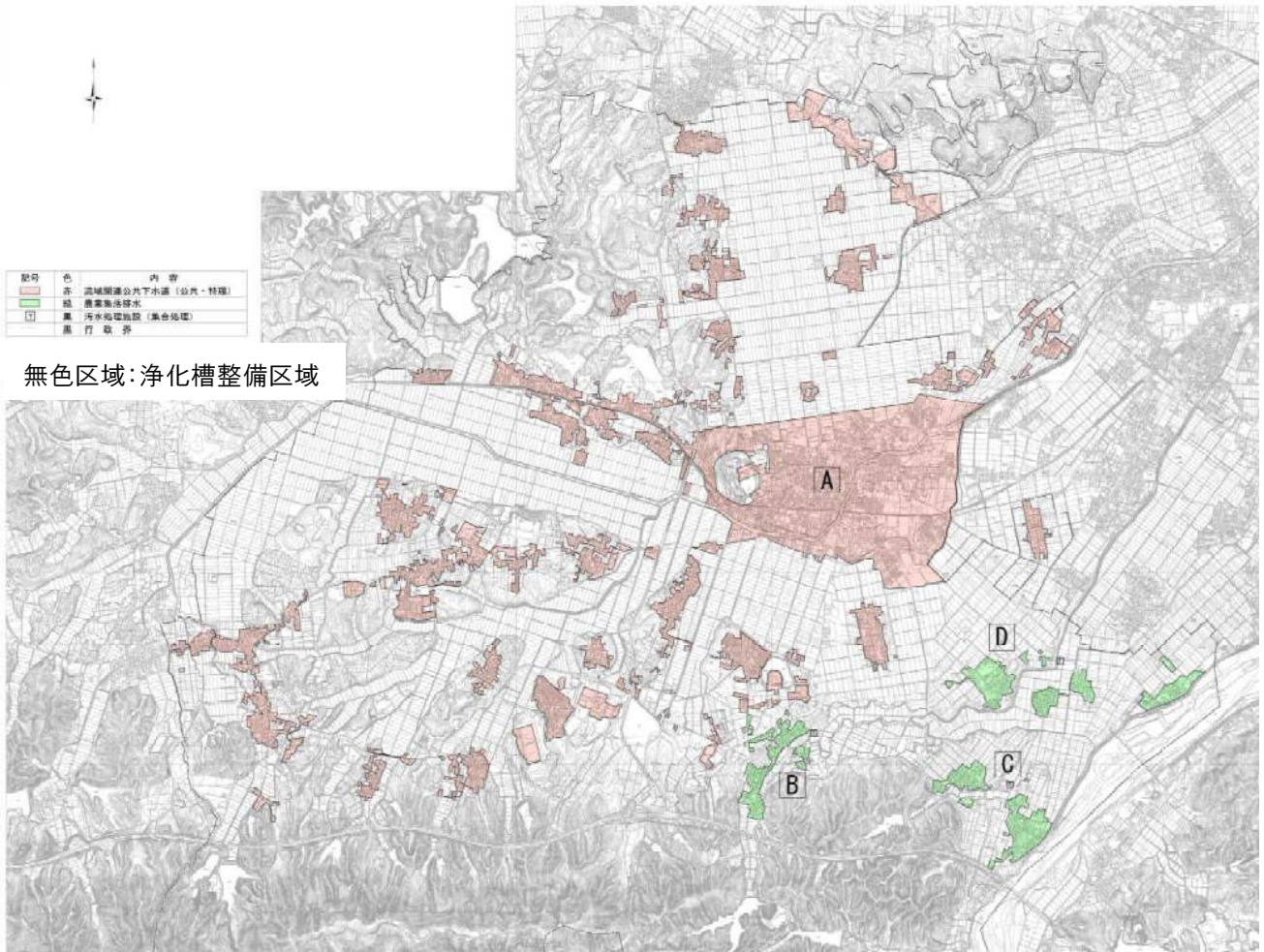


浄化槽整備区域(伊勢市)

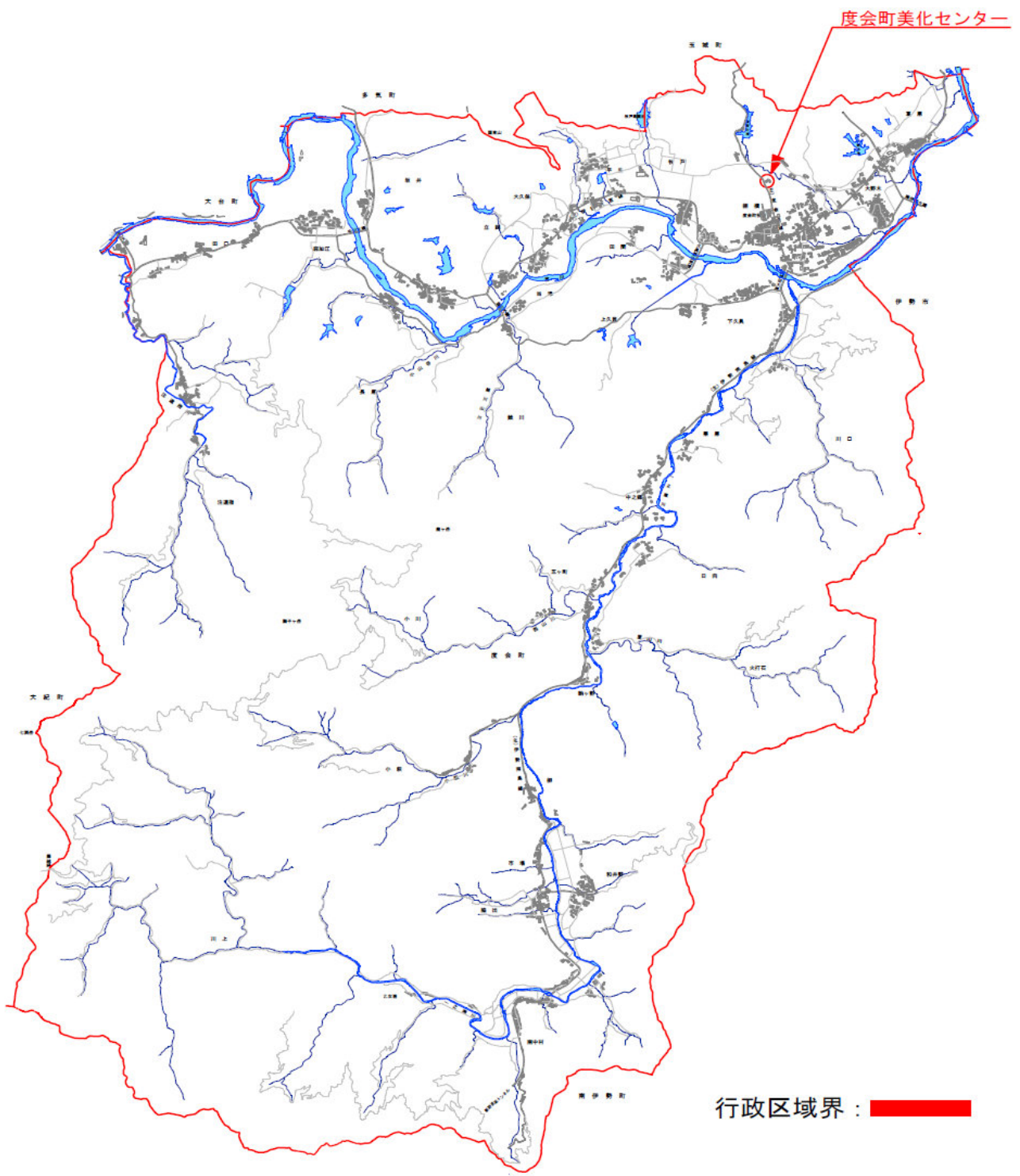




浄化槽整備区域(明和町)



浄化槽整備区域(玉城町)



浄化槽整備区域(度会町)

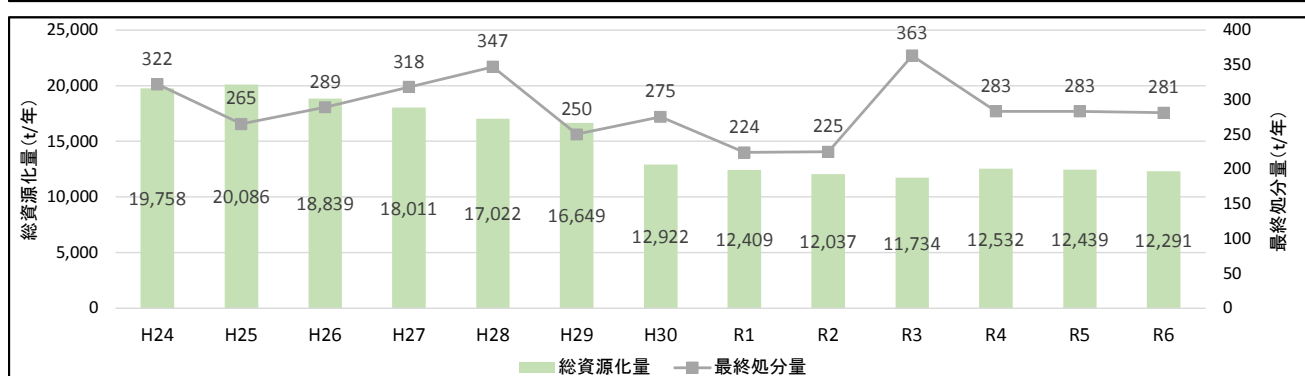
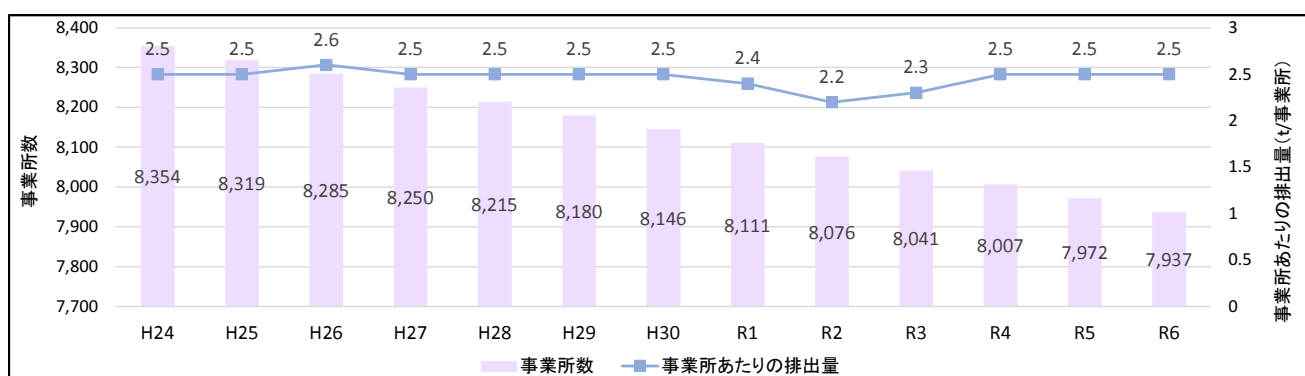
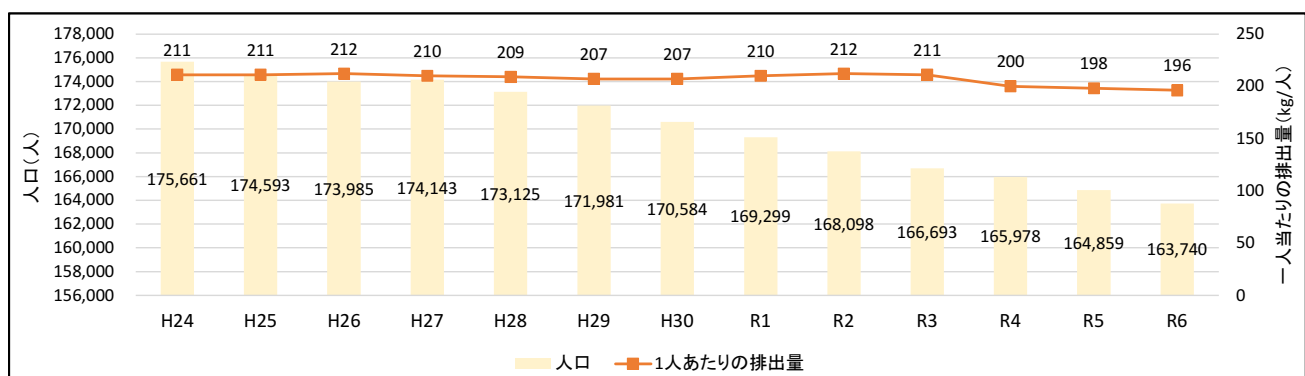
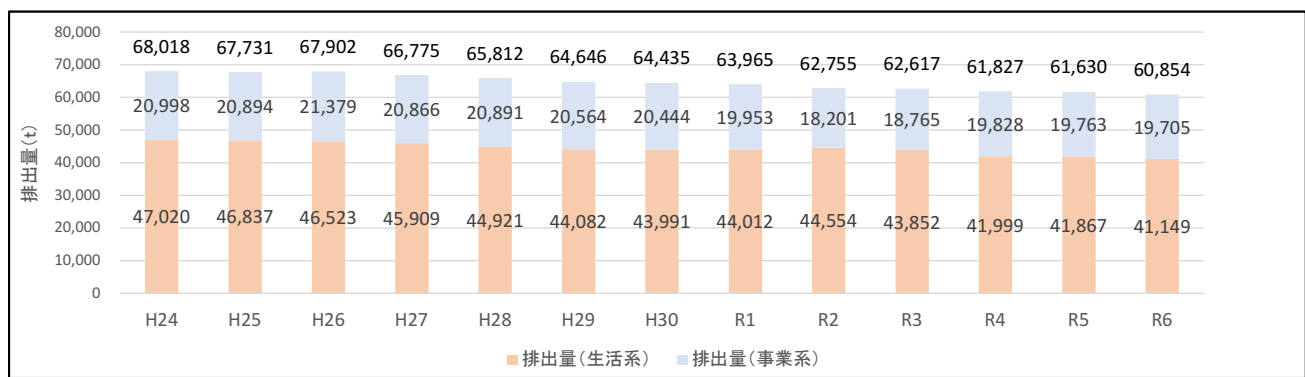
添付資料2 排出量等のトレンドグラフ

添付資料2 (P. 33~42) の表及びグラフについては、それぞれ上段が削除(変更前)、下段が追加(変更後)を表しています。

(全体)

項目	単位	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
排出量(事業系)	t/年	20,998	20,894	21,379	20,866	20,891	20,564	20,444	19,953	18,201	18,765	19,828	19,763	19,705
排出量(生活系)	t/年	47,020	46,837	46,523	45,909	44,921	44,082	43,991	44,012	44,554	43,852	41,999	41,867	41,149
事業系生活系排出量	t/年	68,018	67,731	67,902	66,775	65,812	64,646	64,435	63,965	62,755	62,617	61,827	61,630	60,854
人口	人	175,661	174,593	173,985	174,143	173,125	171,981	170,584	169,299	168,098	166,693	165,978	164,859	163,740
1人あたりの排出量	kg/人	211	211	212	210	209	207	207	210	212	211	200	198	196
事業所数	-	8,354	8,319	8,285	8,250	8,215	8,180	8,146	8,111	8,076	8,041	8,007	7,972	7,937
事業所あたりの排出量	t/事業所	2.5	2.5	2.6	2.5	2.5	2.5	2.5	2.4	2.2	2.3	2.5	2.5	2.5
総資源化量	t/年	19,758	20,086	18,839	18,011	17,022	16,649	12,922	12,409	12,037	11,734	12,532	12,439	12,291
最終処分量	t/年	322	265	289	318	347	250	275	224	225	363	283	283	281

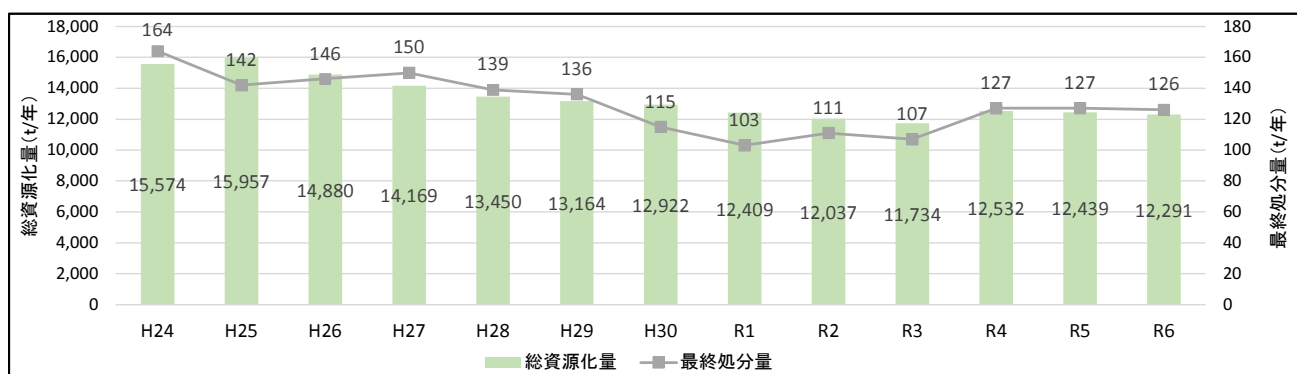
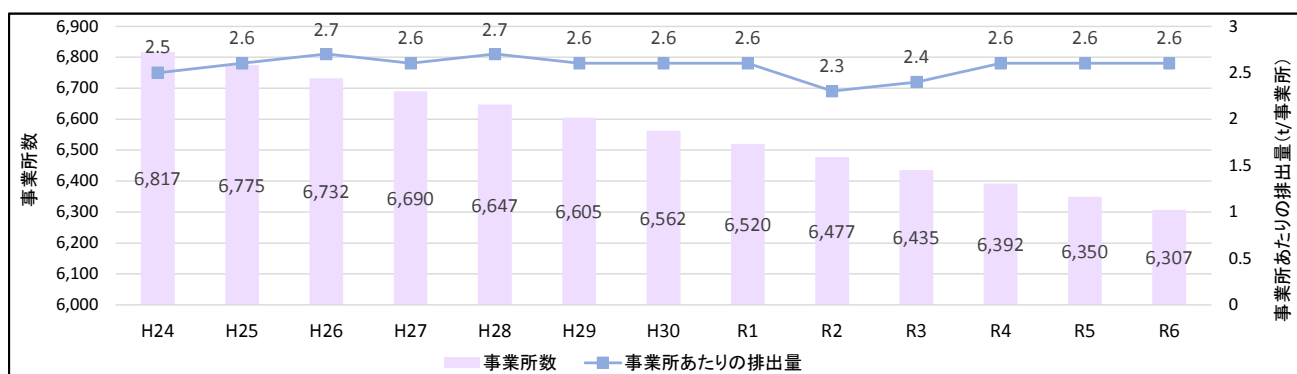
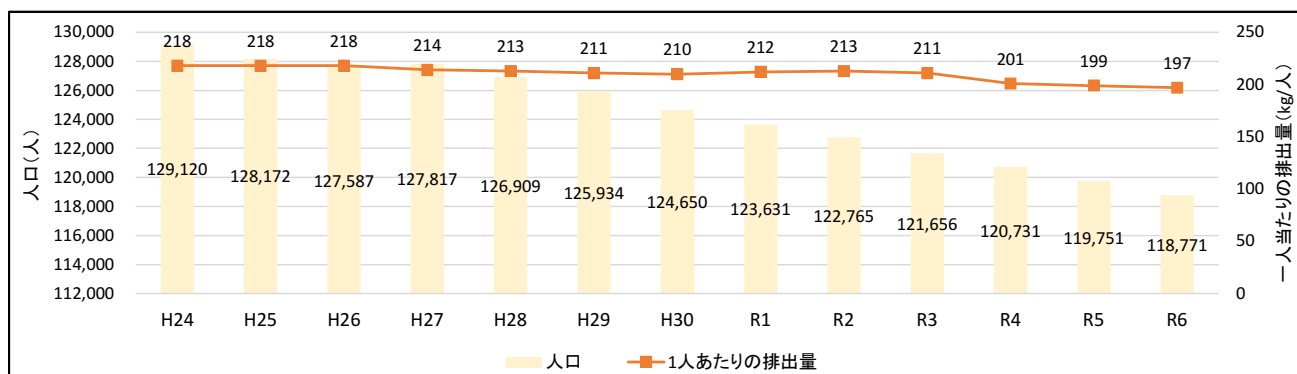
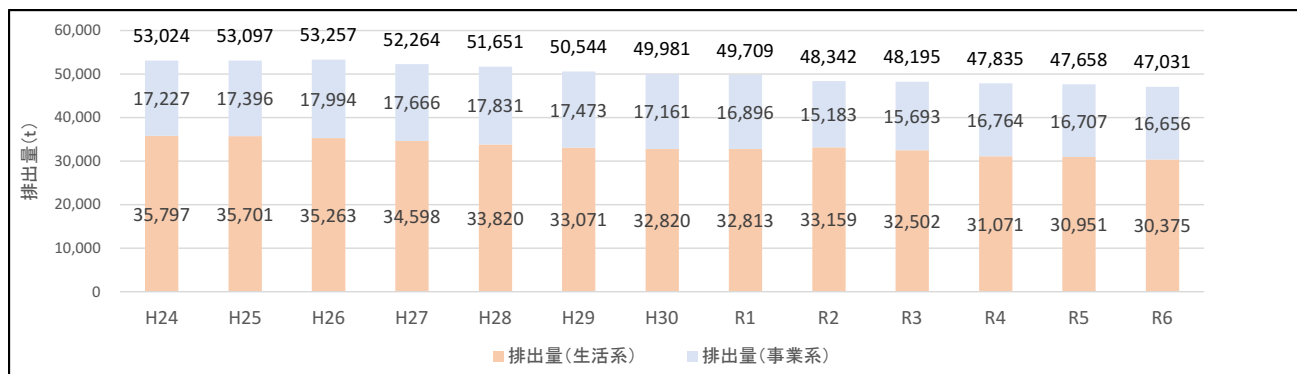
※ 整数で四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。



(伊勢市)

項目	単位	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
排出量(事業系)	t/年	17,227	17,396	17,994	17,666	17,831	17,473	17,161	16,896	15,183	15,693	16,764	16,707	16,656
排出量(生活系)	t/年	35,797	35,701	35,263	34,598	33,820	33,071	32,820	32,813	33,159	32,502	31,071	30,951	30,375
事業系生活系排出量	t/年	53,024	53,097	53,257	52,264	51,651	50,544	49,981	49,709	48,342	48,195	47,835	47,658	47,031
人口	人	129,120	128,172	127,587	127,817	126,909	125,934	124,650	123,631	122,765	121,656	120,731	119,751	118,771
1人あたりの排出量	kg/人	218	218	218	214	213	211	210	212	213	211	201	199	197
事業所数		6,817	6,775	6,732	6,690	6,647	6,605	6,562	6,520	6,477	6,435	6,392	6,350	6,307
事業所あたり排出量	t/事業所	2.5	2.6	2.7	2.6	2.7	2.6	2.6	2.6	2.3	2.4	2.6	2.6	2.6
総資源化量	t/年	15,574	15,957	14,880	14,169	13,450	13,164	12,922	12,409	12,037	11,734	12,532	12,439	12,291
最終処分量	t/年	164	142	146	150	139	136	115	103	111	107	127	127	126

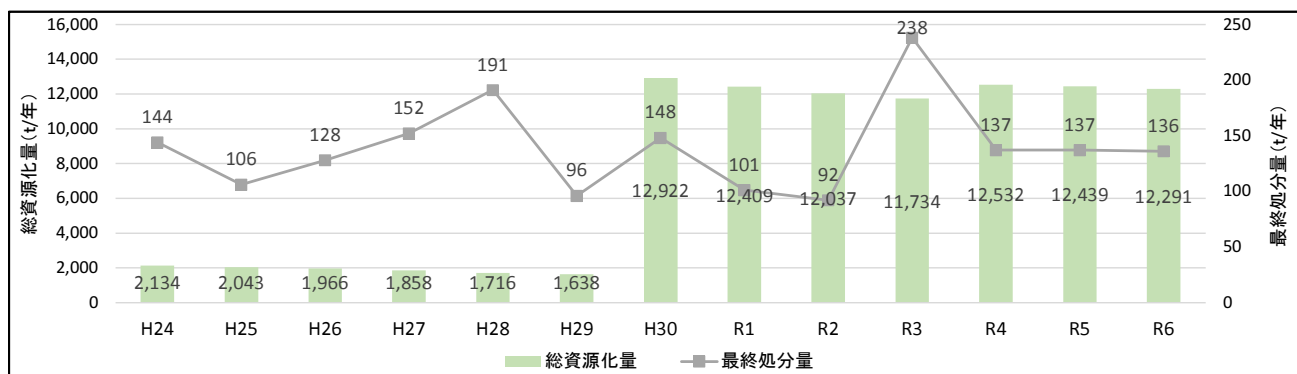
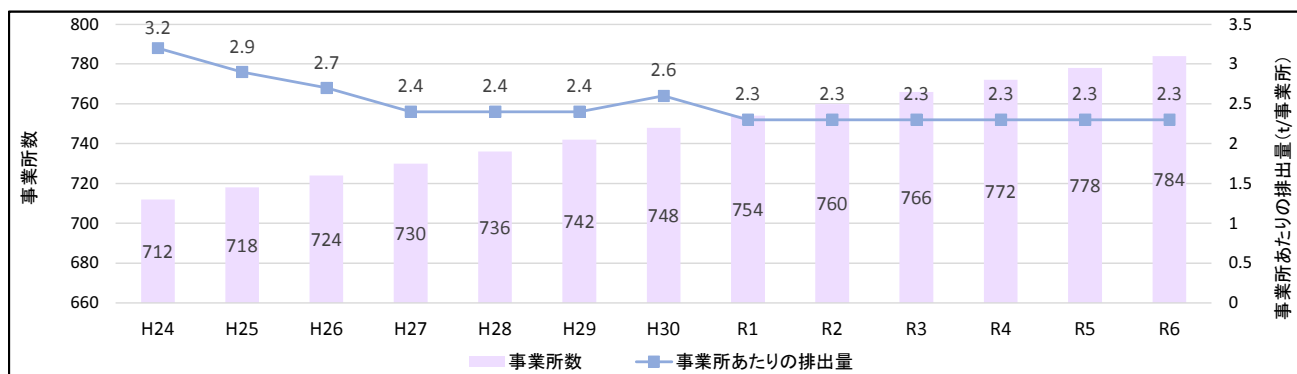
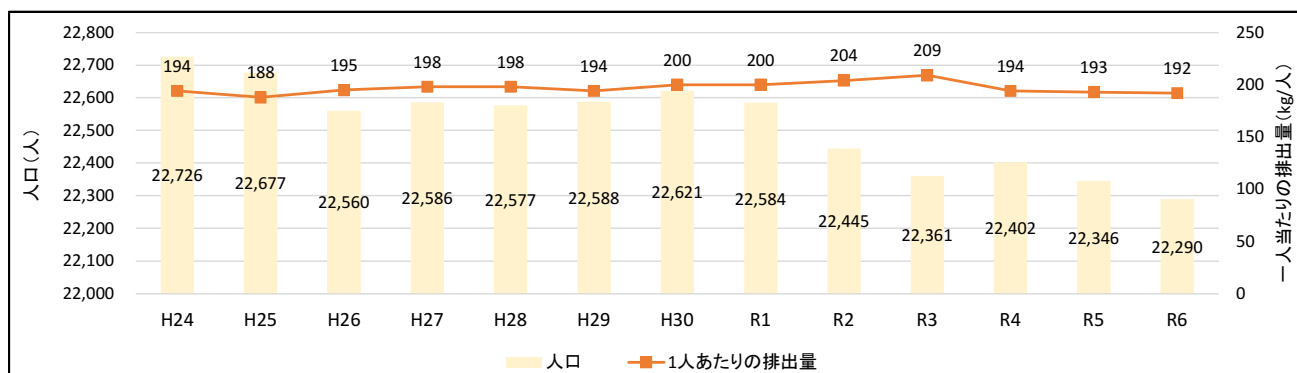
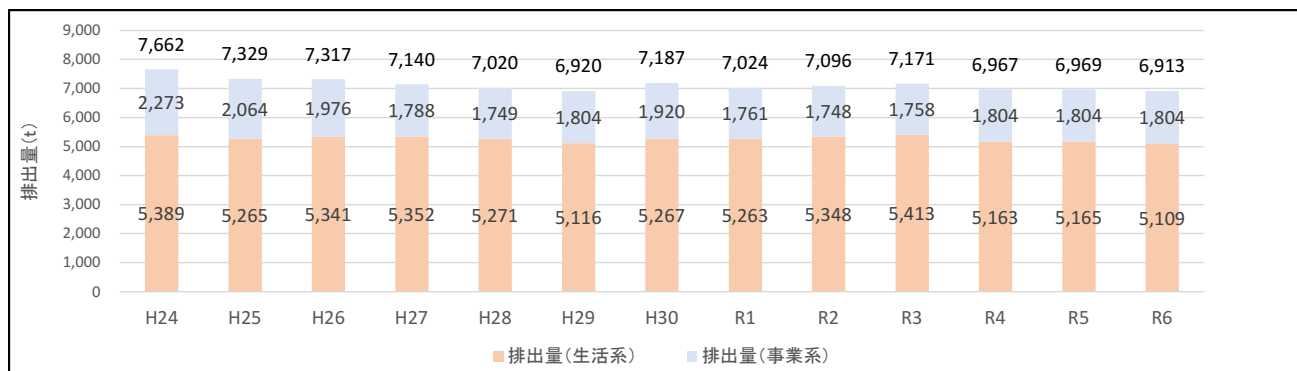
※ 整数で四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。



(明和町)

項目	単位	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
排出量(事業系)	t/年	2,273	2,064	1,976	1,788	1,749	1,804	1,920	1,761	1,748	1,758	1,804	1,804	1,804
排出量(生活系)	t/年	5,389	5,265	5,341	5,352	5,271	5,116	5,267	5,263	5,348	5,413	5,163	5,165	5,109
事業系生活系排出量	t/年	7,662	7,329	7,317	7,140	7,020	6,920	7,187	7,024	7,096	7,171	6,967	6,969	6,913
人口	人	22,726	22,677	22,560	22,586	22,577	22,588	22,621	22,584	22,445	22,361	22,402	22,346	22,290
1人当たり排出量	kg/人	194	188	195	198	198	194	200	200	204	209	194	193	192
事業所数		712	718	724	730	736	742	748	754	760	766	772	778	784
事業所あたり排出量	t/事業所	3.2	2.9	2.7	2.4	2.4	2.4	2.6	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3
総資源化量	t/年	2,134	2,043	1,966	1,858	1,716	1,638	12,922	12,409	12,037	11,734	12,532	12,439	12,291
最終処分量	t/年	144	106	128	152	191	96	148	101	92	238	137	137	136

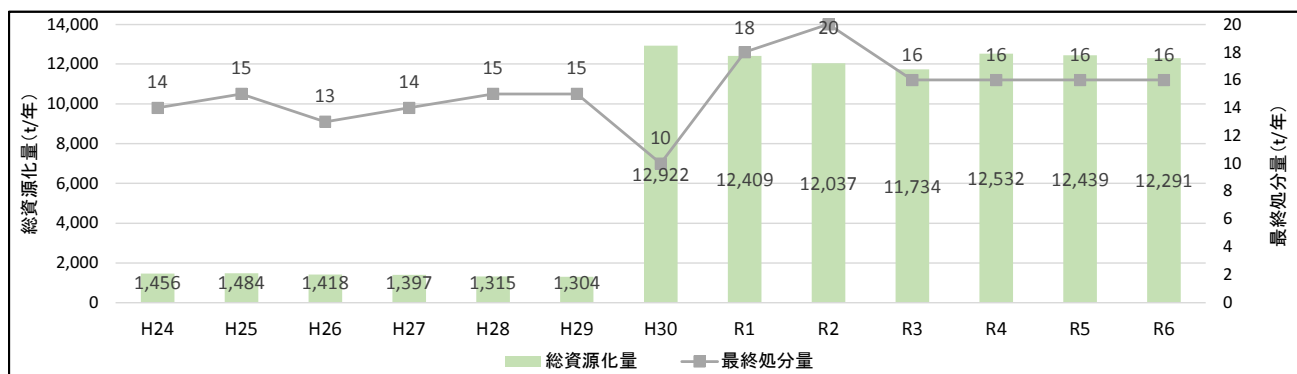
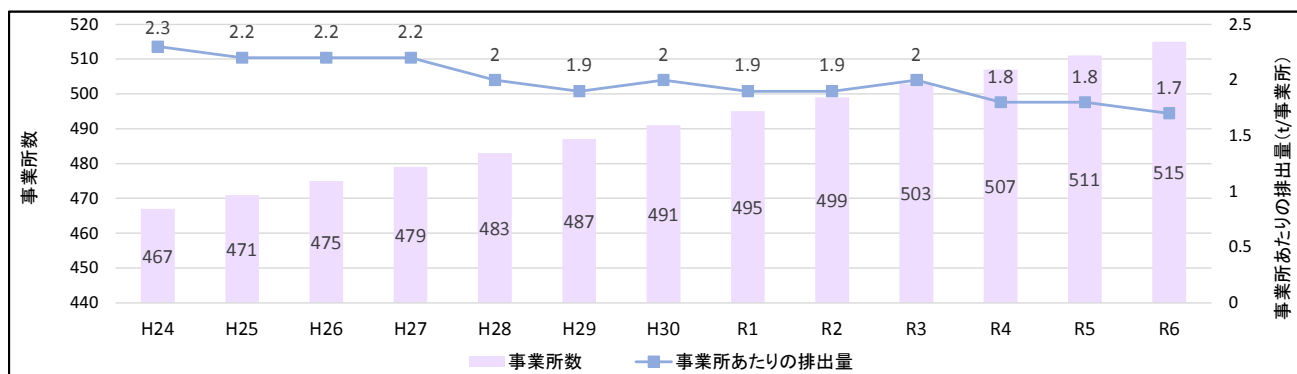
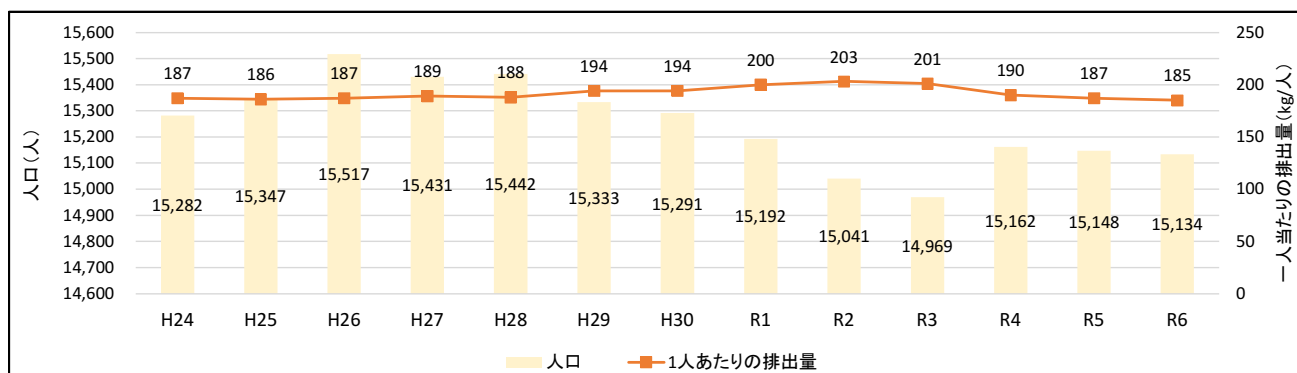
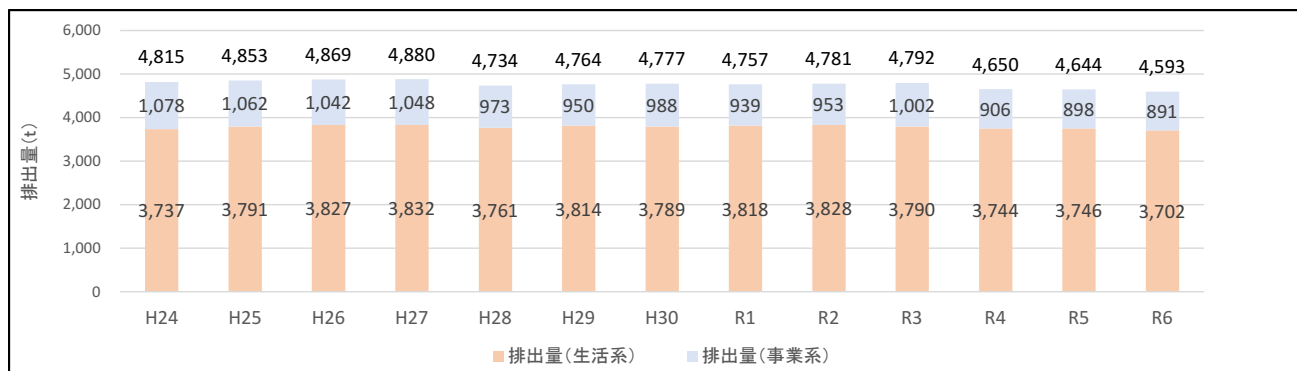
※ 整数で四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。



(玉城町)

項目	単位	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
排出量(事業系)	t/年	1,078	1,062	1,042	1,048	973	950	988	939	953	1,002	906	898	891
排出量(生活系)	t/年	3,737	3,791	3,827	3,832	3,761	3,814	3,789	3,818	3,828	3,790	3,744	3,746	3,702
事業系生活系排出量	t/年	4,815	4,853	4,869	4,880	4,734	4,764	4,777	4,757	4,781	4,792	4,650	4,644	4,593
人口	人	15,282	15,347	15,517	15,431	15,442	15,333	15,291	15,192	15,041	14,969	15,162	15,148	15,134
1人当たり排出量	kg/人	187	186	187	189	188	194	194	200	203	201	190	187	185
事業所数		467	471	475	479	483	487	491	495	499	503	507	511	515
事業所あたり排出量	t/事業所	2.3	2.2	2.2	2.2	2	1.9	2	1.9	1.9	2	1.8	1.8	1.7
総資源化量	t/年	1,456	1,484	1,418	1,397	1,315	1,304	12,922	12,409	12,037	11,734	12,532	12,439	12,291
最終処分量	t/年	14	15	13	14	15	15	10	18	20	16	16	16	16

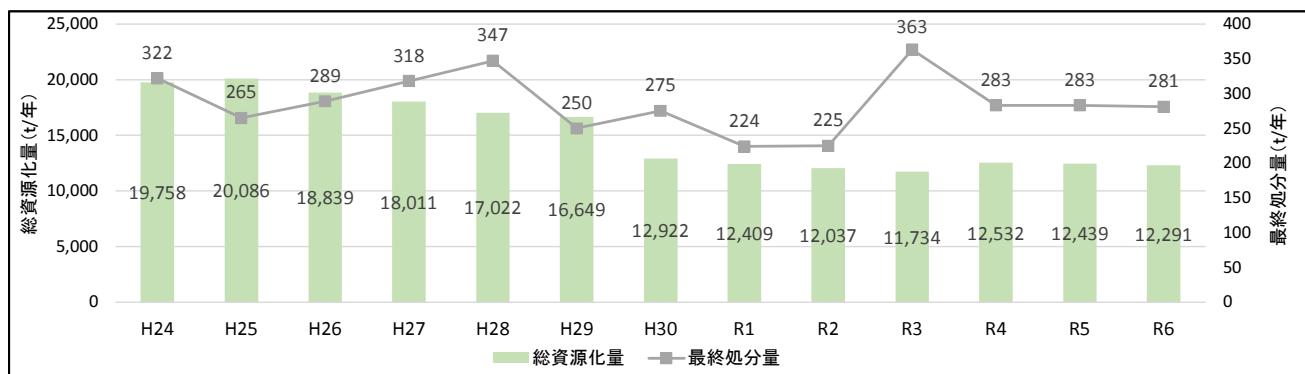
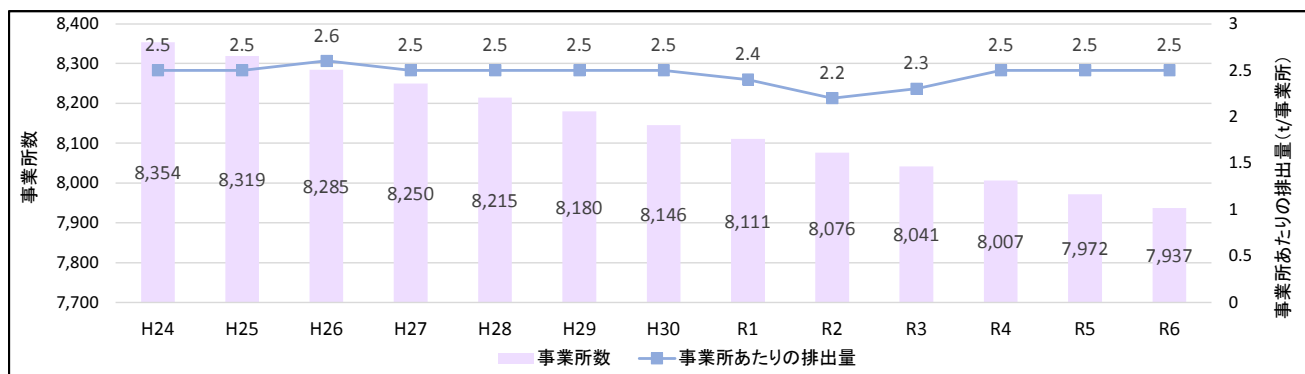
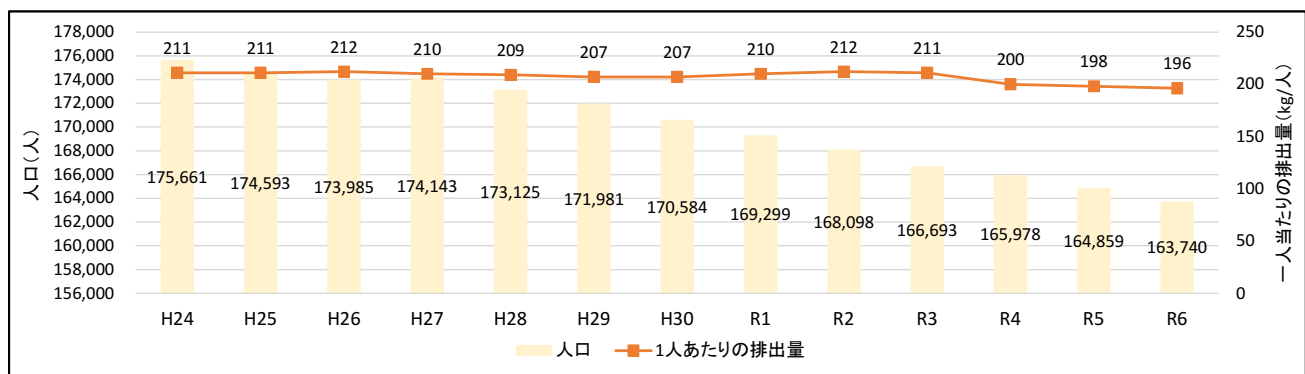
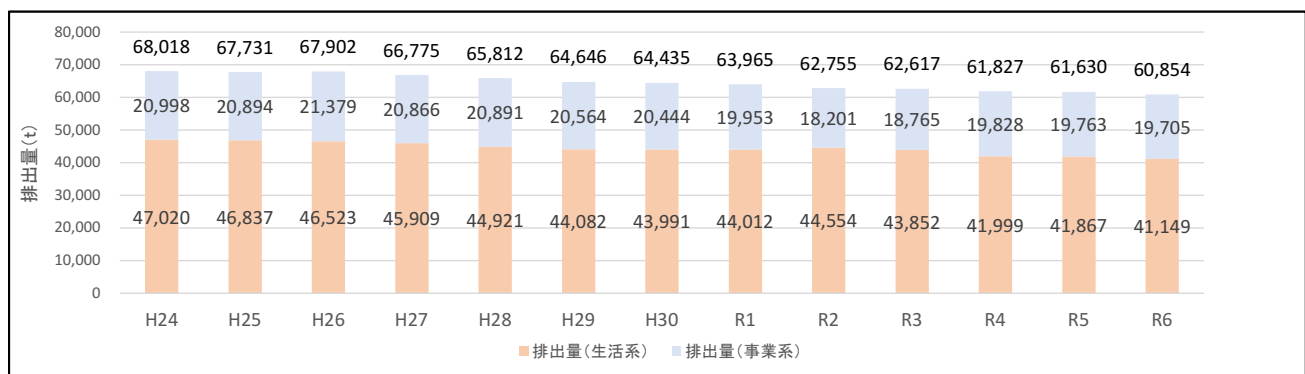
※ 整数で四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。



(度会町)

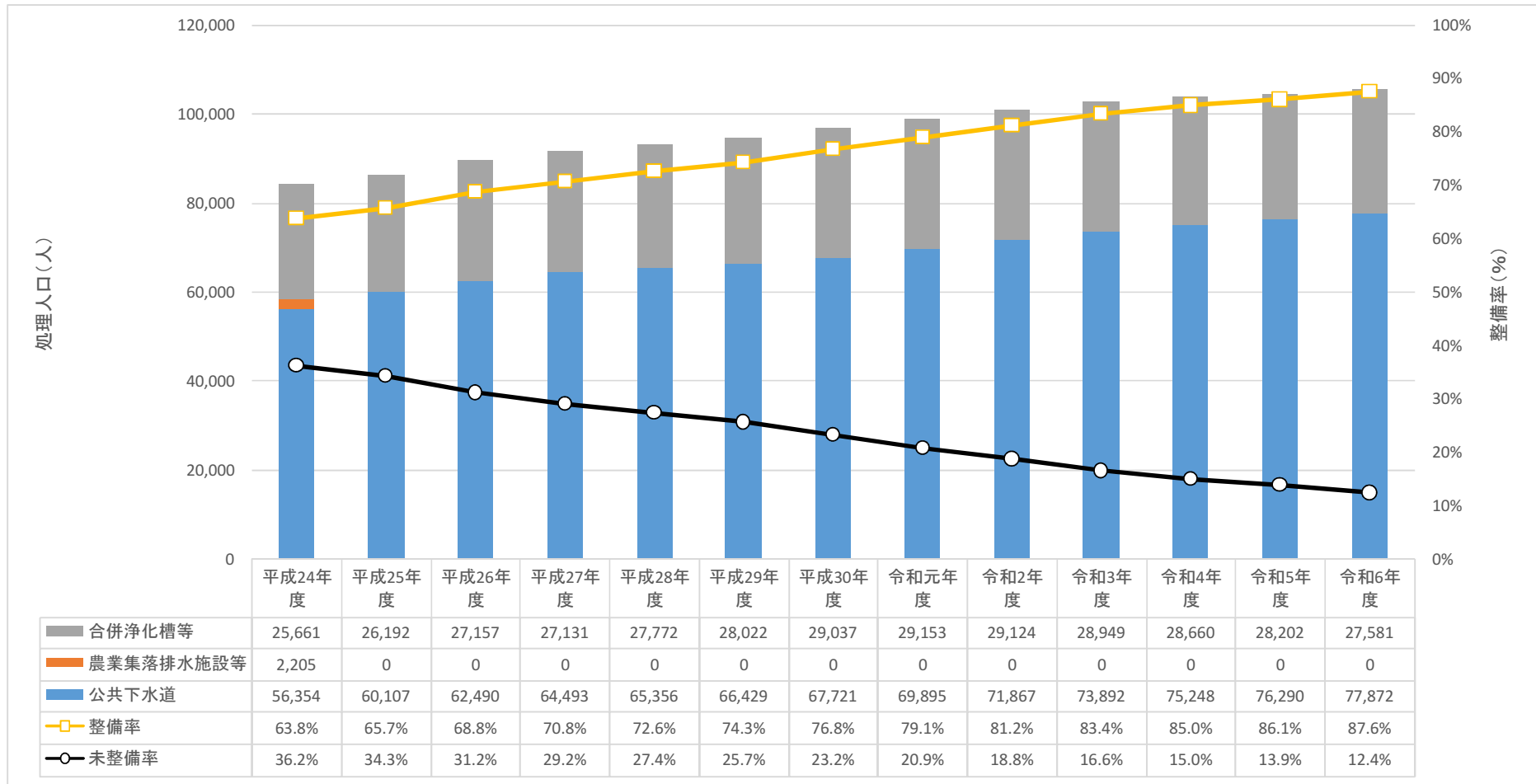
項目	単位	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
排出量(事業系)	t/年	420	372	367	364	338	337	375	357	317	312	354	354	354
排出量(生活系)	t/年	2,096	2,079	2,092	2,126	2,069	2,081	2,115	2,118	2,219	2,147	2,021	2,005	1,963
事業系生活系排出量	t/年	2,516	2,451	2,459	2,490	2,407	2,418	2,490	2,475	2,536	2,459	2,375	2,359	2,317
人口	人	8,533	8,397	8,321	8,309	8,197	8,126	8,022	7,892	7,847	7,707	7,683	7,614	7,545
1人当たり排出量	kg/人	198	200	204	209	208	212	219	226	238	237	213	210	207
事業所数		358	356	354	351	349	347	345	342	340	338	336	333	331
事業所あたり排出量	t/事業所	1.2	1	1	1	1	1	1.1	1	0.9	0.9	1.1	1.1	1.1
総資源化量	t/年	593	601	575	587	541	543	12,922	12,409	12,037	11,734	12,532	12,439	12,291
最終処分量	t/年	0	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3

※ 整数で四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

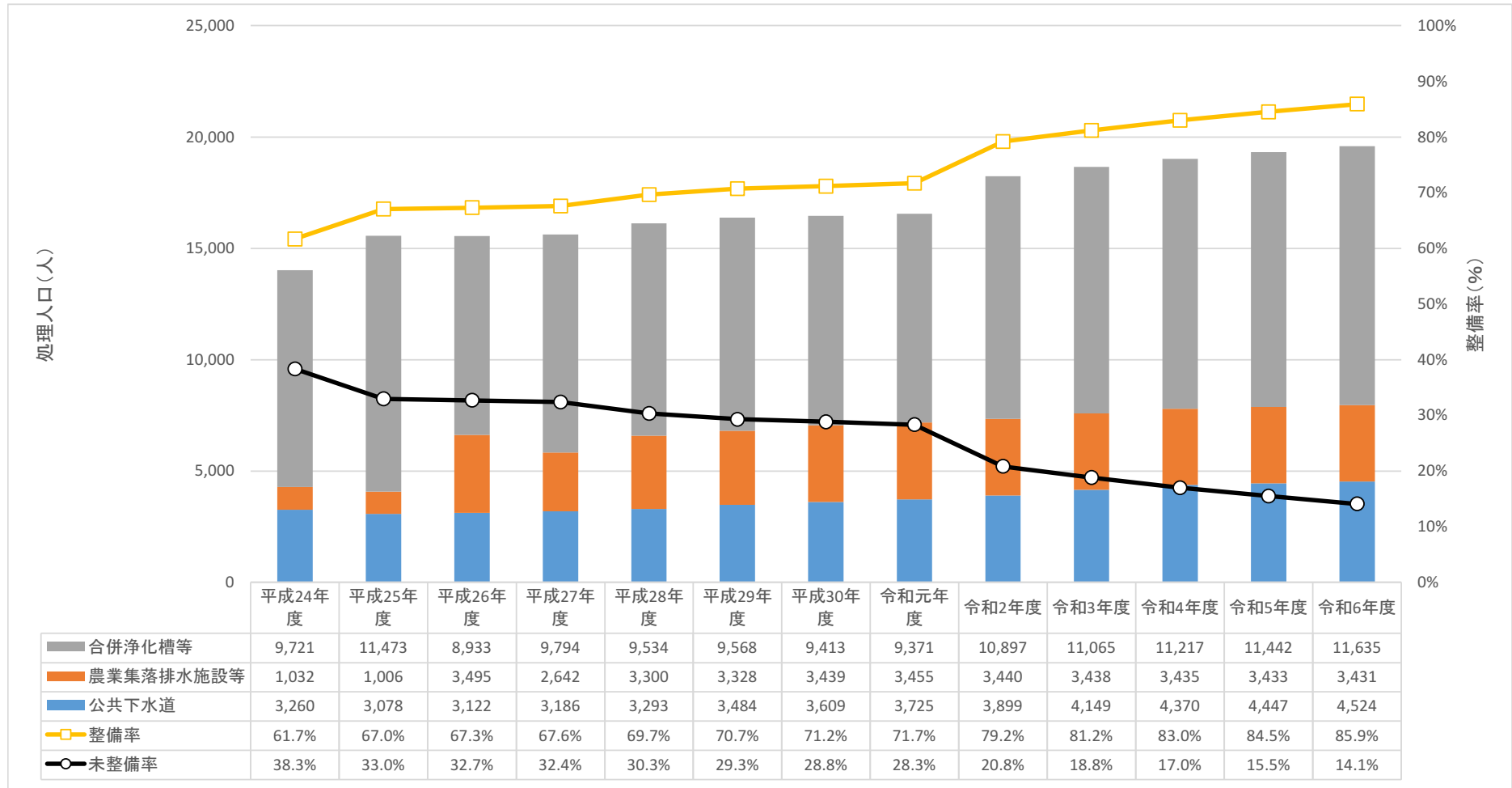




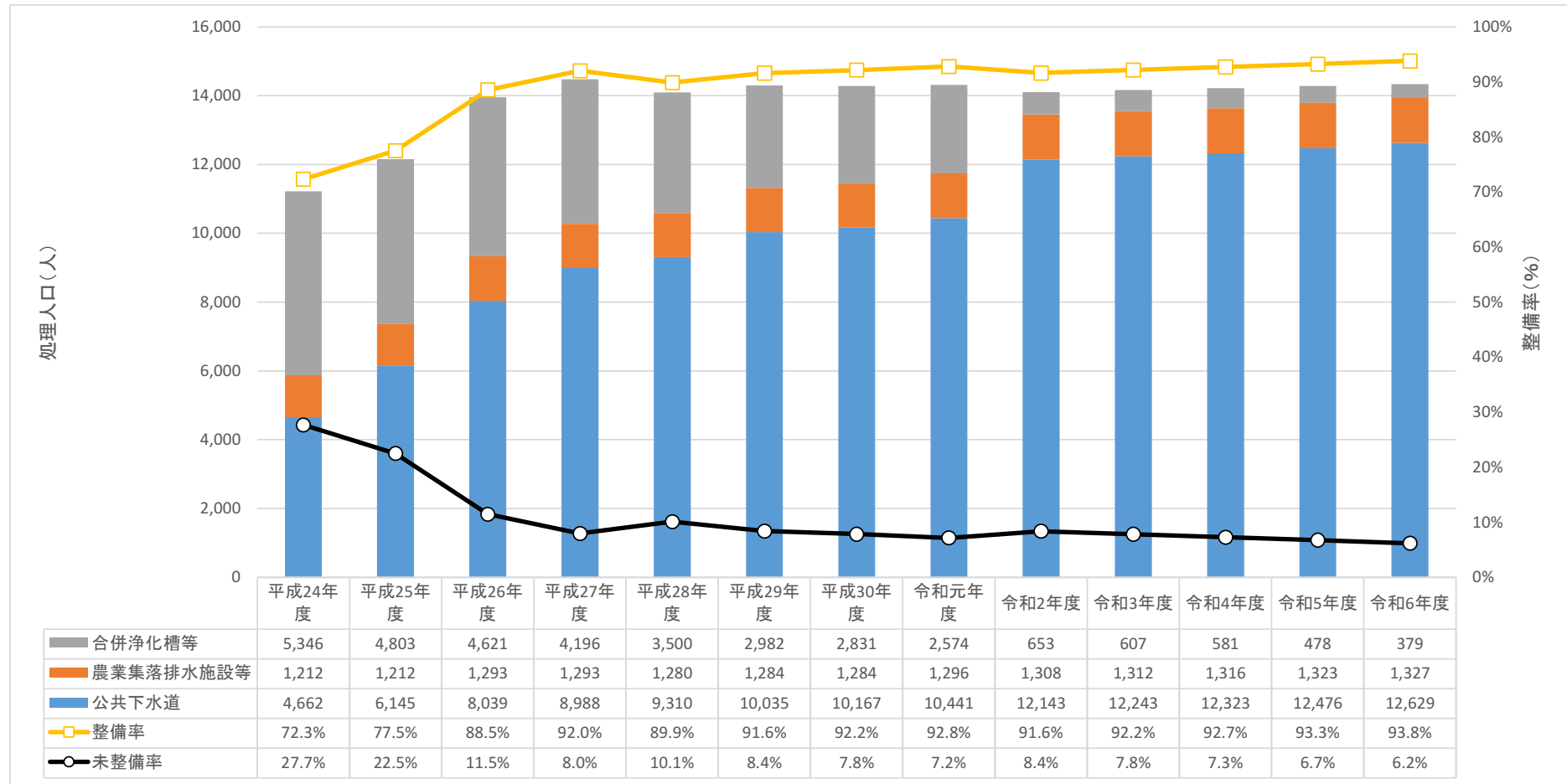
添付資料3 生活排水処理の現状と目標  
(伊勢市)



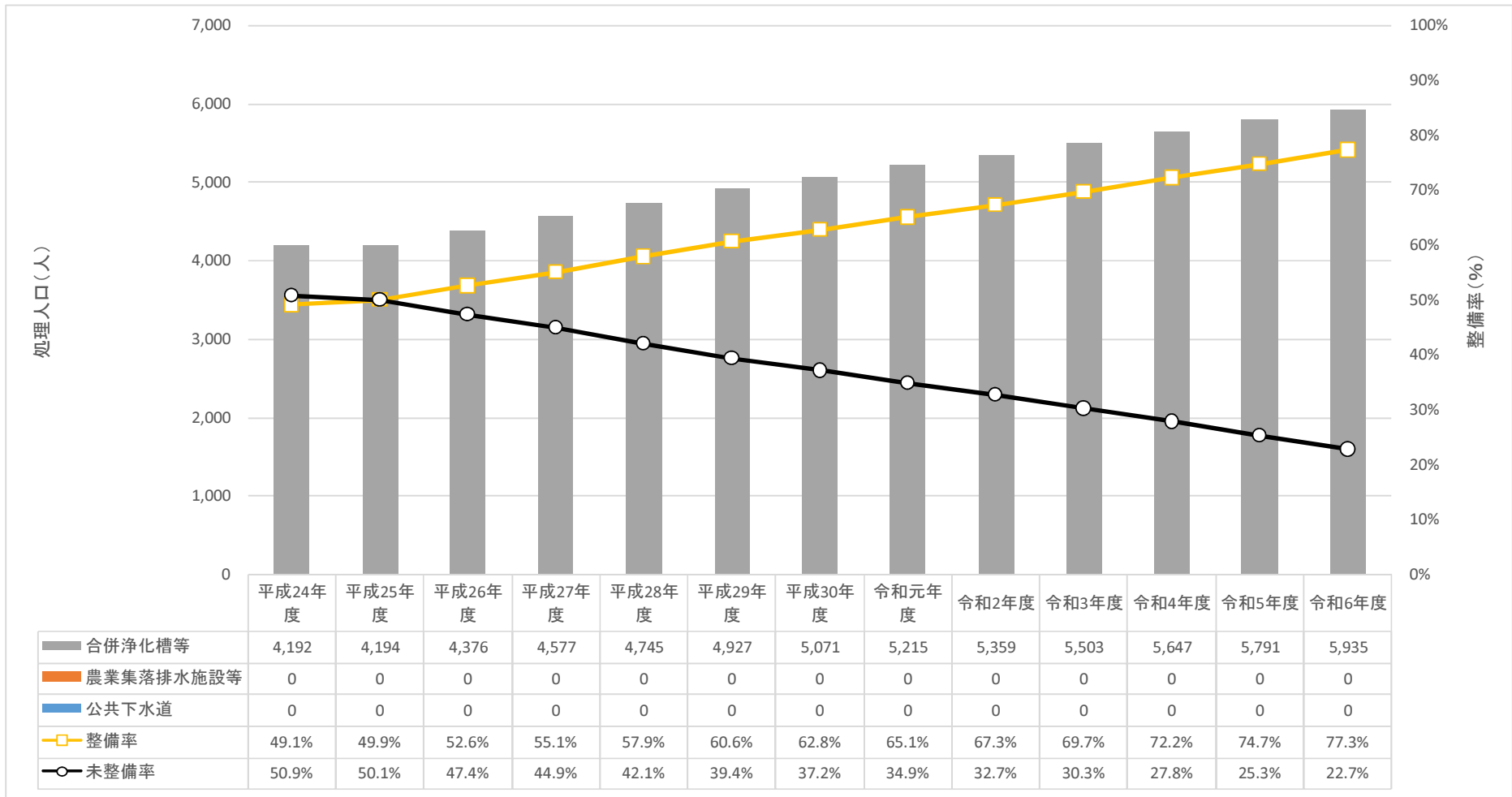
(明和町)



(玉城町)



(度会町)



## 施設概要(マテリアルリサイクル施設系)

都道府県名:三重県

(1)事業主体	伊勢広域環境組合
(2)施設名称	(仮称)伊勢広域リサイクル推進施設
(3)工期	令和4年度～令和5年度 (全体:令和4年度～令和9年度)
(4)施設規模	34.5t/日(5h)
(5)処理方式	選別+破碎+圧縮+梱包+一時保管
(6)地域計画内の役割	既存施設の老朽化対応と処理効率を改善し、資源回収・有効利用の促進という役割を担う。
(7)廃焼却施設解体工事の有無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>
(8)ストック対象物	缶類、びん類、陶磁器類、ガラス類、ペットボトル、プラスチック類
(9)容器包装リサイクル推進施設の内訳	新処理施設の整備 ・処理方式:選別+圧縮+梱包 ・処理能力:13t/日 設置場所:検討中
(10)事業計画額	357,959 千円(全体:7,749,958 千円) うち、交付対象事業費 71,591 千円(全体:7,199,591 千円)

## 施設概要(マテリアルリサイクル施設系)

都道府県名:三重県

(1)事業主体	度会町
(2)施設名称	(仮称)度会町美化センターストックヤード
(3)工期	令和元年度～令和3年度
(4)施設規模	128 m <sup>2</sup>
(5)処理方式	保管
(6)地域計画内の役割	解体跡地利用有効活用、収集運搬の効率化
(7)廃焼却施設解体工事の有無	(有) 無
(8)ストック対象物	雑誌、新聞、段ボール、牛乳パック、シュレッダー古紙、古着、 プラスチック製容器包装
(9)総事業計画額	159,500 千円 うち、交付対象事業費 159,500 千円

## 施設概要(エネルギー回収施設系)

都道府県名:三重県

(1)事業主体	伊勢広域環境組合
(2)施設名称	(仮称)伊勢広域エネルギー回収施設
(3)工期	令和5年度 (全体:令和5年度～令和9年度)
(4)施設規模	処理能力 203t/日(予定)
(5)処理方式	焼却処理(ストーカ方式)
(6)余熱利用の計画	1. 発電の有無 <input checked="" type="radio"/> (発電効率 20.5%以上)・無 2. 熱回収の有無 有(熱回収率 %以上)・無 ※検討中
(7)地域計画内の役割	構成市町より発生する可燃ごみを処理する他、積極的なエネルギー回収を実施し、循環型社会形成の推進に資する。
(8)廃焼却施設解体工事の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
(9)事業計画額	0千円(全体:22,753,500千円) うち、交付対象事業費 0千円(全体:18,056,500千円)

## 施設の概要(浄化槽系)

都道府県名:三重県

(1)事業主体名	伊勢市
(2)事業名称	浄化槽設置整備事業
(3)事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽の設置に要する費用の一部として予算の範囲内で補助金を交付する。
(4)事業期間	令和2年度～令和5年度
(5)事業対象地域の要件	浄化槽設置整備事業実施要綱第3(1)ア(イ)水質汚濁防止法第14条の8第1項に規定する生活排水重点地域、第3(1)ア(ウ)水道水源の流域、第3(1)ア(エ)水質汚濁の著しい閉鎖性水域の流域
(6)具体的な整備計画	交付対象事業費 218,028千円

## ○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

## 【浄化槽設置整備事業の場合】

人槽区分	交付対象基数 (1,785人分)	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	480基 (1,104人分)	196,200,000	134,088,000	127,848,000
6～7人槽	288基 (662人分)	141,432,000	91,716,000	89,076,000
8～10人槽	4基 (19人分)	2,192,000	1,104,000	1,104,000
11～20人槽				
21～30人槽				
31～50人槽				
51人槽以上				
宅内配管費				
撤去費				
雨水貯留槽等 再利用				
改築費(災害)				
改築費(長寿命化)				
浄化槽整備 効率化事業費	台帳作成費			
	計画策定等調査費			
	効果的な転換促進及び管理適正化推進費			
合計	772基 (1,785人分)	339,824,000	226,908,000	218,028,000



## 施設の概要(浄化槽系)

都道府県名:三重県

(1)事業主体名	明和町
(2)事業名称	浄化槽設置整備事業
(3)事業の実施目的及び内容	生活排水による公共水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全及び公共衛生に寄与するため、10人以下の浄化槽の設置者に対し補助する。
(4)事業期間	令和3年度～令和5年度
(5)事業対象地域の要件	人口 面積 沖繩 離島 奄美 豪雪、山村 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">半島</span> 過疎 その他
(6)具体的な整備計画	交付対象事業費 62,360千円

## ○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

## 【浄化槽設置整備事業の場合】

人槽区分	交付対象基数 (519人分)	基準額合計	総事業費	交付対象 事業費
5人槽	163基 (408人分)	54,116,000	41,696,000	41,696,000
6～7人槽	38基 (95人分)	15,732,000	13,680,000	13,680,000
8～10人槽	6基 (16人分)	3,288,000	2,814,000	2,814,000
11～20人槽				
21～30人槽				
31～50人槽				
51人槽以上				
宅内配管費	29基	8,700,000	3,060,000	1,740,000
撤去費	27基	2,430,000	2,430,000	2,430,000
雨水貯留槽等 再利用				
改築費(災害)				
改築費(長寿命化)				
浄化槽整備 効率化事業費	台帳作成費			
	計画策定等調査費			
	効果的な転換促進及び管理適正化推進費			
合計	207基 (519人分)	84,266,000	63,680,000	62,360,000

## 施設の概要(浄化槽系)

都道府県名:三重県

(1)事業主体名	玉城町
(2)事業名称	浄化槽設置整備事業
(3)事業の実施目的及び内容	公共下水道・農業集落排水施設で整備する以外の地域で個別処理が経済的な区域を整備推進する。
(4)事業期間	令和3年度 ～ 令和5年度
(5)事業対象地域の要件	浄化槽設置整備事業実施要綱 第3事業の内容(1)ア(エ)に該当する地域
(6)具体的な整備計画	交付対象事業費 8,460 千円

## ○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

## 【浄化槽設置整備事業の場合】

人槽区分	交付対象基数 (96人分)	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	18基 (72人分)	5,976,000	5,976,000	5,976,000
6～7人槽	6基 (24人分)	2,484,000	2,484,000	2,484,000
8～10人槽				
11～20人槽				
21～30人槽				
31～50人槽				
51人槽以上				
宅内配管費				
撤去費				
雨水貯留槽等 再利用				
改築費(災害)				
改築費(長寿命化)				
浄化槽整備 効率化事業費	台帳作成費			
	計画策定等調査費			
	効果的な転換促進及び管理適正化推進費			
合計	24基 (96人分)	8,460,000	8,460,000	8,460,000

## 施設の概要(浄化槽系)

都道府県名:三重県

(1)事業主体名	度会町
(2)事業名称	浄化槽設置整備事業
(3)事業の実施目的及び内容	生活排水による公共水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与することを目標とする。 浄化槽の構造基準に適合するBOD除去率90%以上、放流水のBOD20mg/ℓ以下の機能を有するとともに合併処理浄化槽設置整備事業における国庫補助指針に適合する10人槽以下の合併処理浄化槽の設置者に対して補助する。 なお、高度処理型合併処理浄化槽については、BOD除去率が90%以上、放流水のBODに係る日間平均値が20mg/ℓ以下で、総窒素濃度が20mg/ℓ以下の機能を有するもの、またはBOD除去率が97%以上、放流水のBODに係る日間平均値が5mg/ℓ以下の機能を有する者に対し補助する。
(4)事業期間	令和元年度～令和5年度
(5)事業対象地域の要件	浄化槽設置整備事業実施要綱第3(1)ア(エ)水質汚濁の著しい閉鎖性水域の流域
(6)具体的な整備計画	交付対象事業費 75,510千円

## ○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

## 【浄化槽設置整備事業の場合】

人槽区分	交付対象基数 (人分)	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	75基 (300人分)	33,300,000	33,300,000	33,300,000
6～7人槽	75基 (300人分)	36,450,000	36,450,000	36,450,000
8～10人槽	10基 (40人分)	5,760,000	5,760,000	5,760,000
11～20人槽				
21～30人槽				
31～50人槽				
51人槽以上				
宅内配管費				
撤去費				
雨水貯留槽等 再利用				
改築費(災害)				
改築費(長寿命化)				
浄化槽整備 効率化事業費	台帳作成費			
	計画策定等調査費			
	効果的な転換促進及び管理適正化推進費			
合計	160基 (640人分)	75,510,000	75,510,000	75,510,000

## 計画支援概要

都道府県名:三重県

(1)事業主体名	伊勢広域環境組合		
(2)事業目的	施設整備に関する計画支援のため		
(3)事業名称	ごみ処理施設整備 (事業番号 1,2)に係る 基本計画・環境影響評価事 業	ごみ処理施設整備 (事業番号 1,2)に係る 測量・地質調査事業	ごみ処理施設整備 (事業番号 1,2)に係る 基本設計・事業者選定事業
(4)事業期間	令和元年度 ～ 令和4年度	令和元年度	令和4年度 ～ 令和5年度
(5)事業概要	施設整備基本計画の策定、 環境影響評価	地質調査及び測量業務	基本設計、発注仕様書の作 成、事業者選定アドバイザー
(6)事業計画額	146,791 千円 うち、交付対象事業費 146,791 千円	29,193 千円 うち、交付対象事業費 29,193 千円	42,427 千円 うち、交付対象事業費 42,427 千円

# 津波浸水想定 (国土地理院ハザードマップポータルサイトより)

**津波浸水想定**  
津波が発生した際に浸水が想定される区域と水深

**凡例**

20.0m以上	濃い紫
10.0m以上20.0m未満	紫
5.0m以上10.0m未満	赤紫
3.0m以上5.0m未満	赤
1.0m以上3.0m未満	オレンジ
0.5m以上1.0m未満	黄
0.3m以上0.5m未満	黄緑
0.01m以上0.3m未満	黄

**注意点**  
このシミュレーションは現在の科学的知見を基に設定したものであり、この浸水域外で浸水する場合や浸水深がさらに大きくなる可能性がないというものではありません。

[データの掲載状況一覧](#)  
[データについて](#)

**選択中の情報**  
災害種別で選択

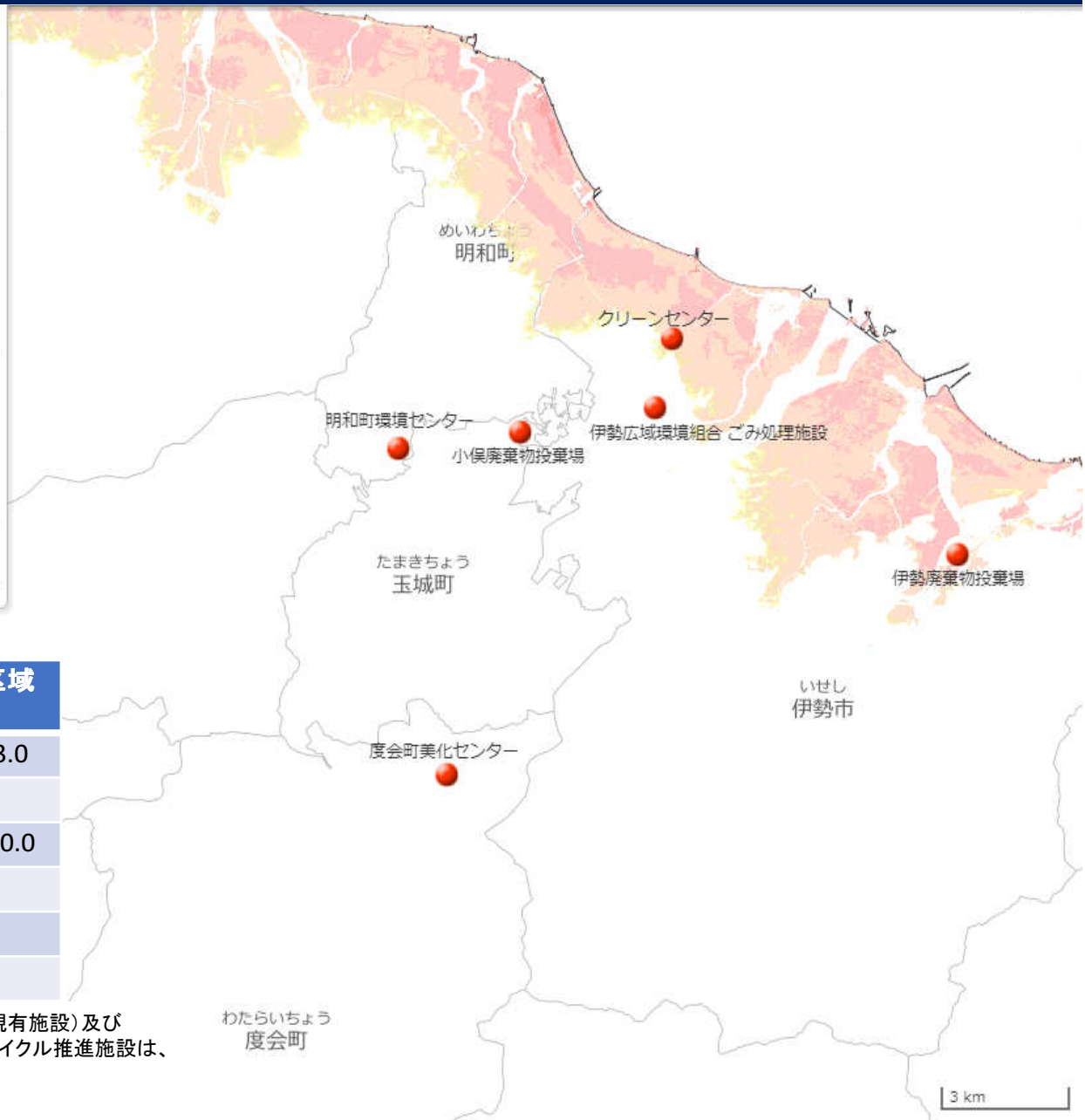
- 洪水 (想定最大規模)
- 土砂災害
- 津波
- 道路防災情報

掘載データに関する留意事項  
すべての情報から選択

選択情報のリセット

指定緊急避難場所  
津波

表示  
災害リスク情報  
津波浸水想定

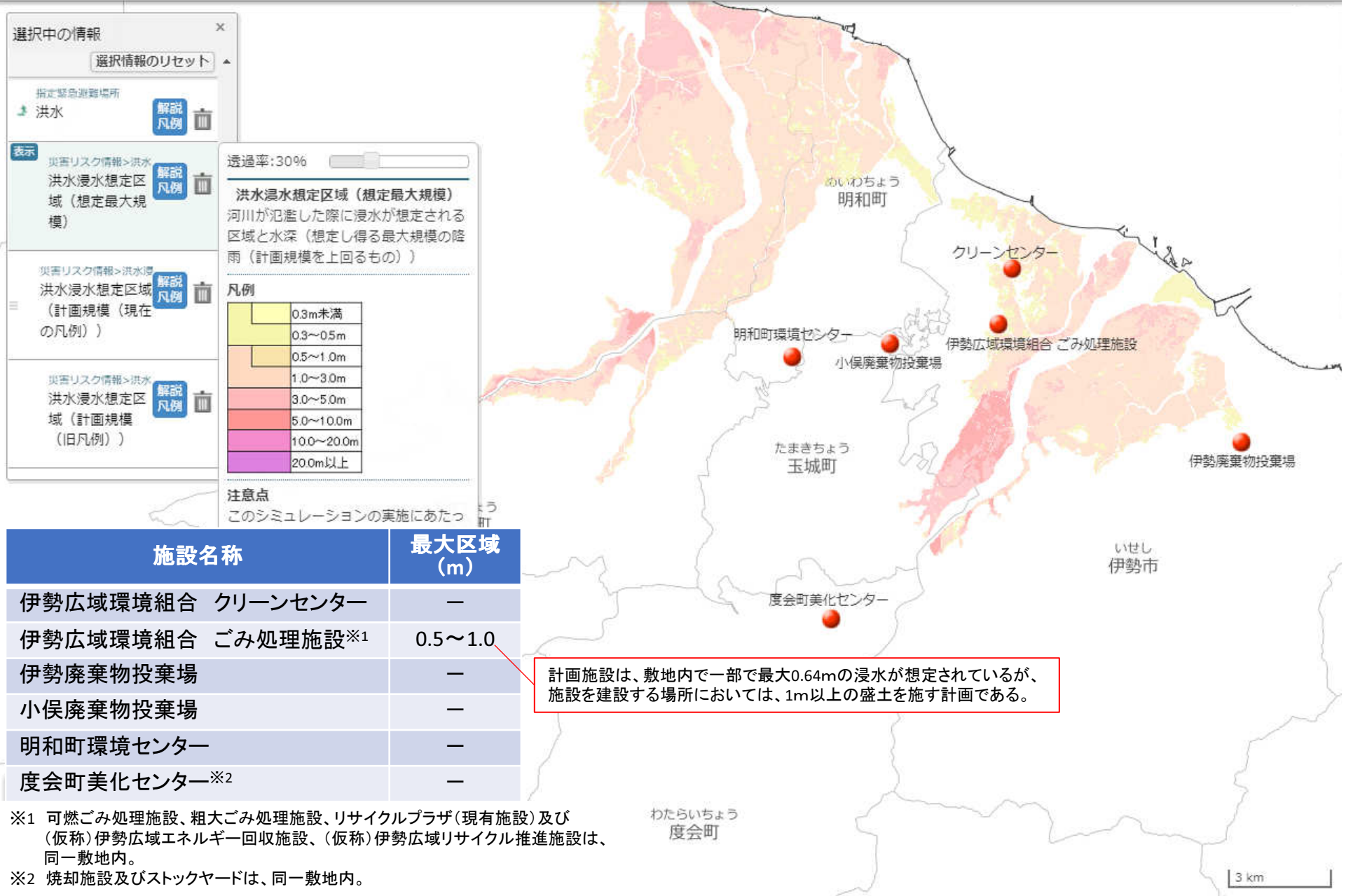


施設名称	最大区域 (m)
伊勢広域環境組合 クリーンセンター	1.0～3.0
伊勢広域環境組合 ごみ処理施設※1	—
伊勢廃棄物投棄場	5.0～10.0
小俣廃棄物投棄場	—
明和町環境センター	—
度会町美化センター※2	—

※1 可燃ごみ処理施設、粗大ごみ処理施設、リサイクルプラザ(現有施設)及び(仮称)伊勢広域エネルギー回収施設、(仮称)伊勢広域リサイクル推進施設は、同一敷地内。

※2 焼却施設及びストックヤードは、同一敷地内。

# 洪水浸水想定区域 (国土地理院ハザードマップポータルサイトより)



選択中の情報

選択情報のリセット

指定緊急避難場所

洪水

表示

災害リスク情報>洪水  
洪水浸水想定区域 (想定最大規模)

災害リスク情報>洪水  
洪水浸水想定区域 (計画規模 (現在の凡例))

災害リスク情報>洪水  
洪水浸水想定区域 (計画規模 (旧凡例))

透過率: 30%

洪水浸水想定区域 (想定最大規模)  
河川が氾濫した際に浸水が想定される区域と水深 (想定し得る最大規模の降雨 (計画規模を上回るもの))

凡例

0.3m未満
0.3~0.5m
0.5~1.0m
1.0~3.0m
3.0~5.0m
5.0~10.0m
10.0~20.0m
20.0m以上

注意点  
このシミュレーションの実施にあつ

施設名称	最大区域 (m)
伊勢広域環境組合 クリーンセンター	—
伊勢広域環境組合 ごみ処理施設※1	0.5~1.0
伊勢廃棄物投棄場	—
小俣廃棄物投棄場	—
明和町環境センター	—
度会町美化センター※2	—

計画施設は、敷地内で一部で最大0.64mの浸水が想定されているが、施設を建設する場所においては、1m以上の盛土を施す計画である。

※1 可燃ごみ処理施設、粗大ごみ処理施設、リサイクルプラザ (現有施設) 及び (仮称) 伊勢広域エネルギー回収施設、(仮称) 伊勢広域リサイクル推進施設は、同一敷地内。  
 ※2 焼却施設及びストックヤードは、同一敷地内。

# 度会町国土強靱化地域計画

～安心して暮らせるまちづくり～

令和2年3月

度 会 町

## 公衆衛生の確保

### ■脆弱性評価

- ・本町では下水道は未整備であり、単独槽・汲み取り式から合併浄化槽への移行を推進しています。
- ・指定避難所では、断水や停電によりトイレが使用できない事態を想定し、簡易トイレを整備しています。
- ・愛玩動物対策（ペット同行避難）について、具体的な協議を行っていないため、同行申し出があった場合、指定避難所での混乱が予想されます。
- ・町美化センターにはごみ焼却設備はなく、伊勢広域環境組合へ搬送していますが、災害ごみや汚泥、避難所から排出されるごみ等が放置されれば、環境衛生が悪化し、疾病や感染症等の発生につながる恐れがあります。
- ・空き家の放置により、悪臭や害虫の発生など地域の衛生状態を悪化・拡大する懸念があります。

### ■推進方針と重要業績指標⑧

- ・合併浄化槽助成事業により、各家庭における合併浄化槽への移行を促します。
- ・愛玩動物対策について、他自治体の対応事例などを踏まえ、町として具体的な対応策を検討し、必要な準備をしておく必要があります。
- ・災害ごみ等が仮置き場に放置されることのないよう、搬送車両の確保や焼却受入れについて、広域での連携強化を図ります。
- ・現在、町美化センターで建設中のストックヤードの有効活用を進めます。
- ・空き家は、所有者の管理責務について啓発や専門家等と連携した相談会開催により、適切に管理されない空き家の発生を抑制します。また解体除却助成により、放置空き家による公衆衛生の悪化を防ぐよう啓発に努めます。

⑧合併浄化槽の普及率：63.48%（平成30年度）

⑧愛玩動物対策の検討：未実施（令和元年度）

⑧空き家数：166戸（平成30年度）

⑧空き家率：5.2%（平成30年度）



伊勢広域環境組合清掃工場



# 津波浸水想定 (国土地理院ハザードマップポータルサイトより)

**津波浸水想定**  
津波が発生した際に浸水が想定される区域と水深

**凡例**

20.0m以上	濃い紫
10.0m以上20.0m未満	紫
5.0m以上10.0m未満	赤紫
3.0m以上5.0m未満	赤
1.0m以上3.0m未満	赤橙
0.5m以上1.0m未満	オレンジ
0.3m以上0.5m未満	黄
0.01m以上0.3m未満	淡黄

**注意点**  
このシミュレーションは現在の科学的知見を基に設定したものであり、この浸水域外で浸水する場合や浸水深がさらに大きくなる可能性がないというものではありません。

**データの掲載状況一覧**  
データについて

**選択中の情報**  
災害種別で選択

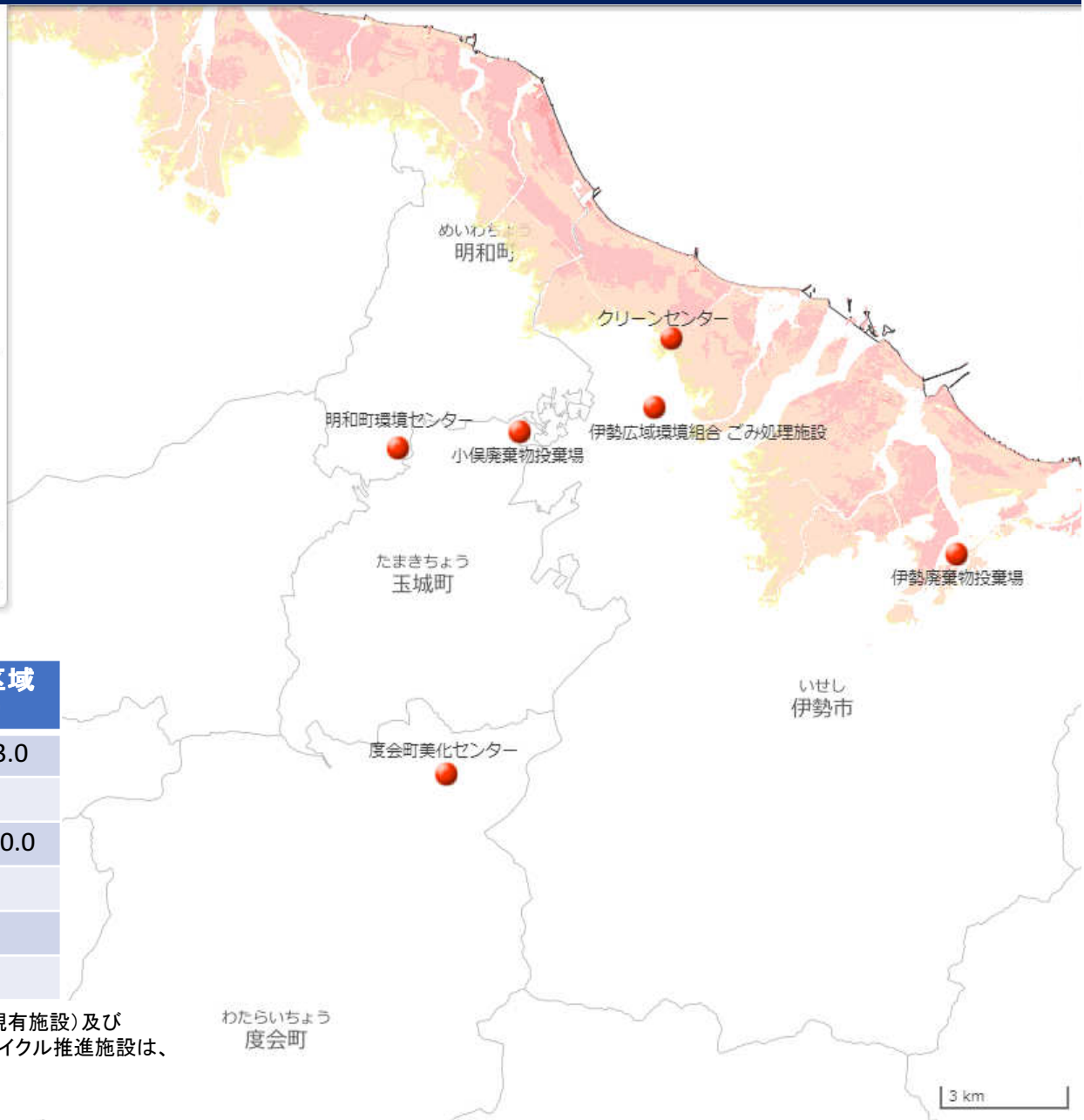
- 洪水 (想定最大規模)
- 土砂災害
- 津波
- 道路防災情報

掘載データに関する留意事項  
すべての情報から選択

選択情報のリセット

指定緊急避難場所  
津波

表示  
災害リスク情報  
津波浸水想定

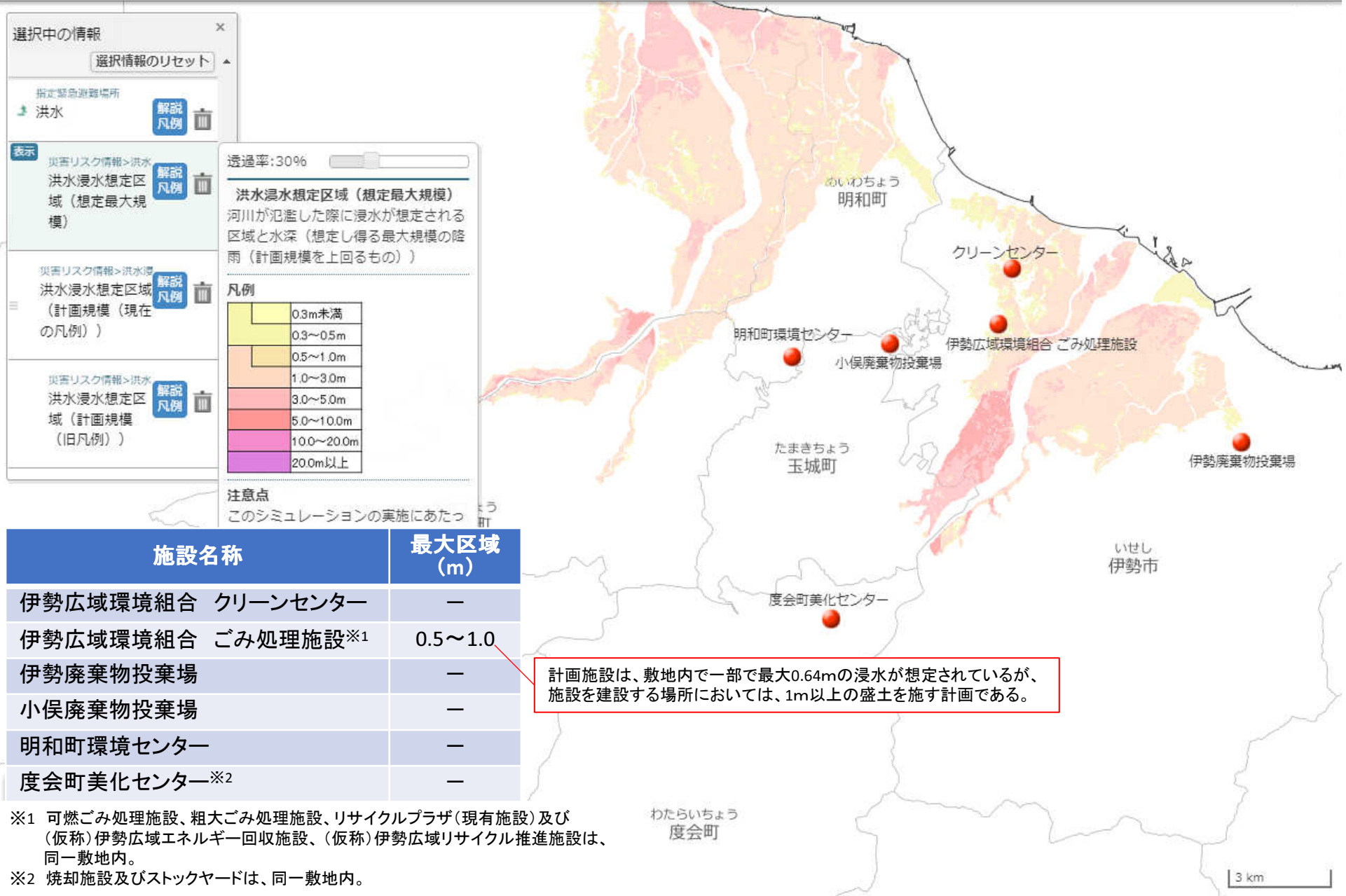


施設名称	最大区域 (m)
伊勢広域環境組合 クリーンセンター	1.0～3.0
伊勢広域環境組合 ごみ処理施設※1	—
伊勢廃棄物投棄場	5.0～10.0
小俣廃棄物投棄場	—
明和町環境センター	—
度会町美化センター※2	—

※1 可燃ごみ処理施設、粗大ごみ処理施設、リサイクルプラザ(現有施設)及び(仮称)伊勢広域エネルギー回収施設、(仮称)伊勢広域リサイクル推進施設は、同一敷地内。

※2 焼却施設及びストックヤードは、同一敷地内。

# 洪水浸水想定区域 (国土地理院ハザードマップポータルサイトより)



選択中の情報

選択情報のリセット

指定緊急避難場所

洪水

表示

災害リスク情報>洪水  
洪水浸水想定区域 (想定最大規模)

災害リスク情報>洪水  
洪水浸水想定区域 (計画規模 (現在の凡例))

災害リスク情報>洪水  
洪水浸水想定区域 (計画規模 (旧凡例))

透過率: 30%

洪水浸水想定区域 (想定最大規模)  
河川が氾濫した際に浸水が想定される区域と水深 (想定し得る最大規模の降雨 (計画規模を上回るもの))

凡例

0.3m未満
0.3~0.5m
0.5~1.0m
1.0~3.0m
3.0~5.0m
5.0~10.0m
10.0~20.0m
20.0m以上

注意点  
このシミュレーションの実施にあつ

施設名称	最大区域 (m)
伊勢広域環境組合 クリーンセンター	—
伊勢広域環境組合 ごみ処理施設※1	0.5~1.0
伊勢廃棄物投棄場	—
小俣廃棄物投棄場	—
明和町環境センター	—
度会町美化センター※2	—

計画施設は、敷地内で一部で最大0.64mの浸水が想定されているが、施設を建設する場所においては、1m以上の盛土を施す計画である。

※1 可燃ごみ処理施設、粗大ごみ処理施設、リサイクルプラザ (現有施設) 及び (仮称) 伊勢広域エネルギー回収施設、(仮称) 伊勢広域リサイクル推進施設は、同一敷地内。  
 ※2 焼却施設及びストックヤードは、同一敷地内。

# 度会町国土強靱化地域計画

～安心して暮らせるまちづくり～

令和2年3月

度 会 町

## 公衆衛生の確保

### ■脆弱性評価

- ・本町では下水道は未整備であり、単独槽・汲み取り式から合併浄化槽への移行を推進しています。
- ・指定避難所では、断水や停電によりトイレが使用できない事態を想定し、簡易トイレを整備しています。
- ・愛玩動物対策（ペット同行避難）について、具体的な協議を行っていないため、同行申し出があった場合、指定避難所での混乱が予想されます。
- ・町美化センターにはごみ焼却設備はなく、伊勢広域環境組合へ搬送していますが、災害ごみや汚泥、避難所から排出されるごみ等が放置されれば、環境衛生が悪化し、疾病や感染症等の発生につながる恐れがあります。
- ・空き家の放置により、悪臭や害虫の発生など地域の衛生状態を悪化・拡大する懸念があります。

### ■推進方針と重要業績指標⑧

- ・合併浄化槽助成事業により、各家庭における合併浄化槽への移行を促します。
- ・愛玩動物対策について、他自治体の対応事例などを踏まえ、町として具体的な対応策を検討し、必要な準備をしておく必要があります。
- ・災害ごみ等が仮置き場に放置されることのないよう、搬送車両の確保や焼却受入れについて、広域での連携強化を図ります。
- ・現在、町美化センターで建設中のストックヤードの有効活用を進めます。
- ・空き家は、所有者の管理責務について啓発や専門家等と連携した相談会開催により、適切に管理されない空き家の発生を抑制します。また解体除却助成により、放置空き家による公衆衛生の悪化を防ぐよう啓発に努めます。

⑧合併浄化槽の普及率：63.48%（平成30年度）

⑧愛玩動物対策の検討：未実施（令和元年度）

⑧空き家数：166戸（平成30年度）

⑧空き家率：5.2%（平成30年度）



伊勢広域環境組合清掃工場